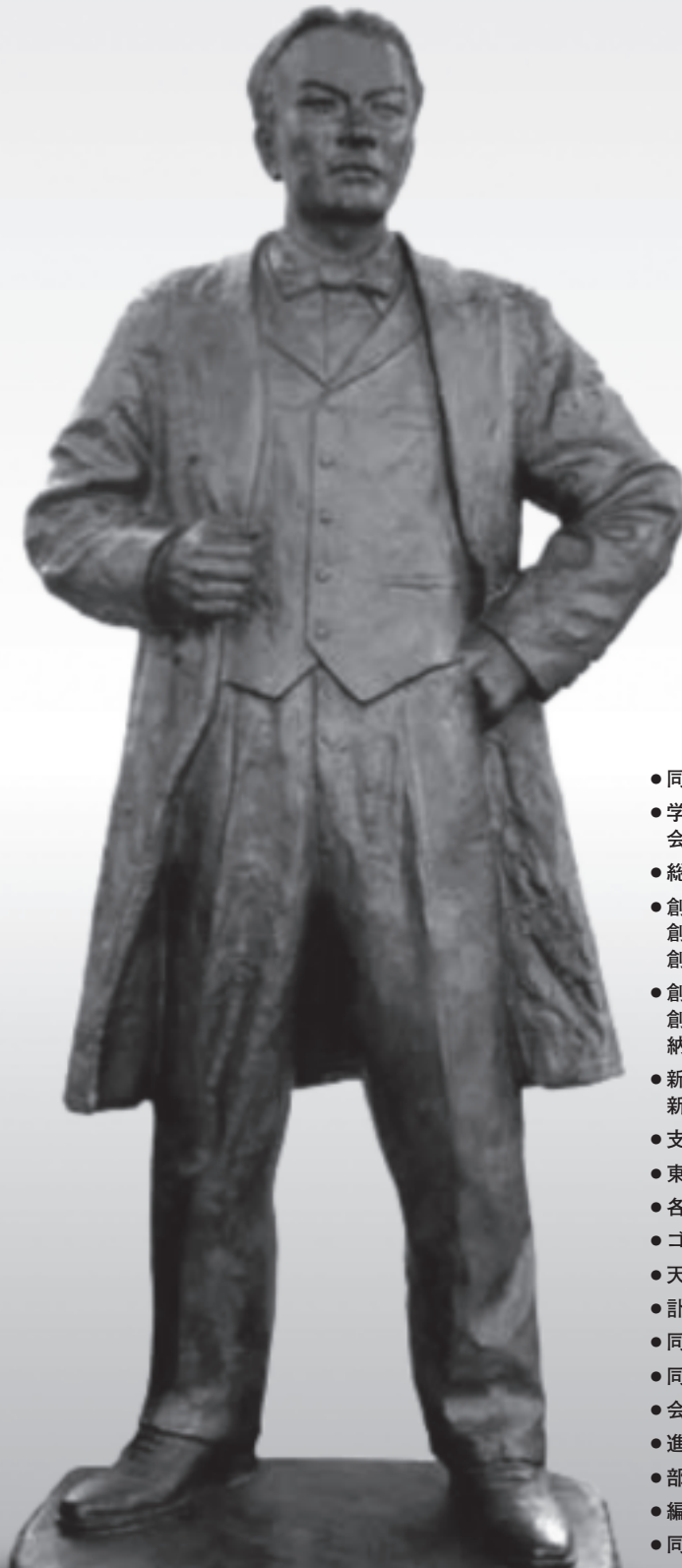




天商同窓会報

創立百周年記念事業
五代友厚像



目次

- 同窓会会長挨拶・理事会報告2
- 学校長の挨拶・校舎見学会・
会員名簿発刊のお知らせ3
- 総会・懇親会報告・万里会4
- 創立100周年記念式典について・
創立100周年記念事業報告・
創立100周年記念誌について5
- 創立100周年記念事業募金最終報告・
創立100周年記念寄付金期別納入状況・
納入者ご芳名6
- 新同窓会館(セミナーハウス)の整備について・
新高校校名決定について10
- 支部だより11
- 東日本大震災に遭遇して12
- 各期だより13
- ゴルフ・ソフトバレー大会報告19
- 天商ホームページご案内20
- 訃報21
- 同好会だより22
- 同窓会費並びに賛助会費納入者ご芳名24
- 会計報告26
- 進路状況27
- 部活動近況28
- 編集後記31
- 同窓会総会案内・各種催事案内32



同窓会会長(高4回)
大西 隆

天商創立100周年を皆で祝おう!

天商同窓会の皆様には、ますますご健勝のことと拝察致します。平素は同窓会活動にご協力いただき、ありがとうございます。

いよいよ11月に天商創立100周年記念式典が開催されます。皆様から貴重な浄財とご支援を賜り、「100周年記念式典協賛」「100周年記念誌発刊」「五代友厚公の銅像建立」「大阪城公園内記念植樹と記念碑設置」「新商業高校支援金」と、後世に誇れる数々の同窓会記念事業の準備が進んでまいりました。

ただこの3月には、筆舌に尽くせぬ数多くの尊い人命が失われ、各地に大被害をもたらした東日本大震災に見舞われました。謹んでご冥福をお祈り申し上げますと共に、一刻も早い復興を祈念致します。

大阪・関西から日本を元気に!! 関西地方を中心に復興に向けた元気な経済活動を発信しようとしています。取り分け大阪では、玄関口である梅田北ヤードの再開発が行われており、大阪ステーションシティを取り巻き百貨店を中心にしたサービス競争を展開しています。

一方、高校生を中心とした若者が多く集まる天王寺・阿倍野でも市内最大級のモール型ショッピングセンターが完成し、シ

ブヤ109等が話題を供しており、2014年には日本一の超高層ビルの落成が待たれています。

私たちの母校天商は、この地で幾多の輝かしい伝統を誇ってきましたが、平成26年3月の卒業予定者を最後に残念ながら天王寺商業の校名は消えてしまいます。4月からは「天商」「東商」「市岡商」を統合した第二の創業ともいえる全く新しいタイプの高校・大学連携の「大阪ビジネスフロンティア高等学校」が設立され、7年間の一貫教育が行なわれます。26年前同窓会が建設した天商会館も解体され、同窓会館(セミナーハウス)は学校内の元校舎を立派に改装して三校の同窓会と学生が使用することになります。

我々天商同窓会としては、今年入学した1年生が卒業する2014年3月をもって天商入学者最後の同窓生(高66回)を迎えます。同窓会としては、「東西万里」「進取」「大志」の精神を引き継ぎ次の100年に向けスタートを切る新しい高校を、盛り立てる活動ができないかを検討したいと考えております。忌憚らないご意見をお聞かせ下さい。

10月21日(金)の総会で皆様にお会いできることを、楽しみにしております。

平成23年度 理事会報告

平成23年度理事会が、各期理事他60名出席のもと6月24日(金)午後6時より母校図書館において開催されました。

坪内敏剛副会長の司会により開会、冒頭に大西会長より百周年記念事業に於ける同窓会としての記念事業の概要報告がなされました。次に木口誠一校長から記念式典にて斉唱する校歌と新商業高校名「大阪市立大阪ビジネスフロンティア高等学校」決定の報告があり、特に校歌については「第一校歌」の成立経緯を在校生に説明し、練習もして式典当日には「第一校歌」「第二校歌」共全員で斉唱しお祝いしたい点を強調しておられました。

議事に移り、①平成22年度事業報告(山田副会長)②同会計決算報告(清水副会長)③会計監査報告(大井監事)の後、④平成23年度事業計画案(山田副会長)⑤同会計

予算案(清水副会長)が説明され①～⑤をそれぞれ審議の結果、何れも原案通り承認されました。⑥天商創立百周年記念実行委員会より、記念事業準備の進捗状況全般について大西会長から報告、事業部より山田委員長、財務部より福山委員長、式典部より寺坂委員長、記念誌委員会より清水委員長の経過報告がありました。尚、記念事業の事業概要について出席理事から以前理事会にて要望した事業内容について取り下げたい旨の申立がありました。⑦本年度の総会について、当番期役員(高14回、高38回、高59回)を代表して佐々木博司実行委員長(高14回)から準備進捗状況の報告とプログラム広告と協賛金のお願いがありました。⑧総務部会(坪内副会長)⑨財務部会(清水副会長)⑩名簿委員会(朝倉副会長)⑪広報委員

総務部会 部会長 横山 弘 (高8回)

会(坪内副会長)⑫会館運営委員会(寺坂副会長)よりそれぞれ活動報告がなされ、最後に木口校長から新商業高校セミナーハウスの整備について詳細説明がなされました。⑬その他ではゴルフ同好会(増本会長・高5回)ファミリーソフトバレーボール同好会(高松代表・高22回)より各同好会の活動報告がありました。①～⑬号議案まで滞りなく審議が進み、最後に朝倉副会長の挨拶で理事会は無事閉会されました。



学校長
木口 誠一

悠久の流れの中で

同窓会の皆様におかれましては、平素から母校天商の教育を支えていただきましてありがとうございます。心から厚くお礼申し上げます。本年は、創立100周年記念式典を挙行いたします。同窓会の皆様と共に祝いしたいと思います。

本校の歴史は、大阪高商の付属甲種商業科が独立した明治45年に始まり、平成24年4月に創立100周年を迎えます。前身の私立大坂商業講習所から数えると、歴史は132年となります。創立100周年と言っても、建学132年の歴史と言っても、悠久の時の流れの中では一瞬のきらめきであります。仮に天商の歴史が創立200年まで続いたとしても、この事実は変わりません。人も学校も有限の存在であり、悠久の時を前にすれば、儂いと言ふべきかもしれません。天商も2年後に廃校となります。しかし、天商は永遠であり、天商は悠久の時の流れに対峙できる存在であると思っています。

限りあるものが悠久に対峙するためには、「一度限りの存在として光を放つこと」であります。これは人にも組織にもあてはまります。言うまでもなく、学校という組織は「有為な人材を育成する」ということのみを通じて社会的使命を果たすものであり、2万5千人に及ぶ天商の卒業生は、実業界、法曹界、教育界、芸術の世界等で活躍し、誇りと伝統を紡いできました。天商の前身である私立大坂商業講習所は、明治13年に五代友厚

を代表とする創立員13人によって設立されましたが、設立の目的は官ではなく、民における人材育成でありました。その志は「東西万里」「進取」「大志」を校訓として、現在の天商まで引き継がれ、132年にわたって光を放ってきたのです。

限りあるものが悠久に対峙するための今ひとつは、「次に託すこと」であります。平成24年4月、天商の創立100周年と時を同じくして「大阪ビジネスフロンティア高等学校」が天商の校地に開設されます。この高校は高大7年一貫教育でビジネスのプロを育てるという画期的な教育システムを担う学校として誕生します。新しい学校ですが、ゼロからのスタートではありません。132年の歴史と母体校3校の誇りを受け継ぐ学校であります。新しいものを創造するには、古き良き伝統が持つ価値を再認識することが必要であり、校訓が表す精神性や、長き歴史の中で優れた人材を数多く輩出してきたという実績に裏付けられた「誇り」が重要であります。天商の教育はこの誇りをなくしては成立しないと思っています。そして、この誇りこそ、次の学校に引き継ぐべきものであります。これが「次に託す」ということです。

「一度限りの存在として光を放つこと」「次に託すこと」、この2点において、天商は悠久に対峙しうる存在であると確信しています。

思い出の校舎見学会について

平成23年3月26日 土曜日
思い出の校舎見学会（校舎お別れ会）が行われました。
午前の部⇒約300名、午後の部⇒約400名の参加でした。
事前の申し込みが必要で（15名程度で取り纏めて）当日は見学許可書を持参することになっていましたが、各期ともグループごとにまとまって受付をして頂き、

混乱する事なく楽しい一日となりました。
それぞれが、皆、天商生だった当時に戻って教室や中庭で記念撮影をしたり、思い出を語り合ったり、楽しいひとときを過ごしました。
（当日の写真は HPにアップされていますのでご覧下さい！）
（高30回 山本 邦子〔西田〕 記）



天商同窓会 会員名簿発刊のお知らせ

同窓会会員名簿を創立100周年記念版として、来年2月に発刊いたします。発刊に際しましては、卒業各期の常任理事をはじめ、理事・名簿担当委員の方々にご協力を頂き、出来るだけ正確な名簿を作成するよう努力いたしております。

同窓会の皆様には既にご承知の通り平成26年3月の卒業生をもって会員の加入は終わりますので、今回の発刊が天商同窓会名簿の最終版となります。従いまして発刊冊数は申込冊数のみの限定発刊となりますので、ご希望の方は右記によりお申込み下さい。

記
申込方法 同封の郵便局払込用紙をご利用の上、同窓会事務局へご送金下さい。
申込期限 平成23年11月20日迄
★発刊 平成24年2月末
★体裁 B5判
★価格 3,000円(送料込み)
天商同窓会 名簿委員会

平成22年度 同窓会総会・懇親会報告

実行委員長(高13回) 中原 達男
代表幹事(高37回) 矢部 賢治

10月23日(土)秋晴れの日 平成22年度の天商同窓会総会が本町橋のシティプラザ大阪(旧コクサイホテル)で午後5時開催されました。元校長の石橋先生、久野先生と御来賓の皆様方を含め239名、そして天商楽窓会とプラムハーモニーズ(コーラス部OB会)を加えて総勢285名の御出席を得ることが出来ました。当日のお昼には同じ会場で平成24年に統合予定の東商創立90周年記念パーティが開かれており、偶然とはいえ不思議な気持ちになりました。総会では木口校長先生から天商の現況と統合に至る道筋の説明があり、また大西会長より来年の100周年記念事業につ

いて経過報告がありました。午後6時からの懇親会は、代表幹事の矢部氏(高37回)の司会で始まり、大西会長の挨拶の後、元副会長山田榮一氏(第32回)の乾杯の御発声でなごやかな宴となりました。青春時代を天商で過ごした者同士、あちらこちらで笑いや歓声が会場いっぱいに広がる様子にこの一年間当番期の幹事として準備に追われた高13回と高37回は力を結集できたことに本当に満足いたしました。宴たけなわ午後7時半より今回の企画の中心である「みんなで唄おう、青春の歌」のコーナーが始まりました。青い山脈・高校三年生・上を向いて歩こう・世界に

一つだけの花、そして芳艷爛漫・天商讃歌・現天商校歌と続き最後は天商第一校歌「夕べ古城」を全員で斉唱。舞台上に大西会長始めコーラス部OB会の象徴的存在である牟寿の山本正枝先生を中心として全8曲高らかに歌い上げていただきました。ここに至るまでには楽窓会では高10回の小梶氏、プラムハーモニーズでは高14回の根津氏を始め本当に多くの人達の温かい支援のおかげで皆様に喜んでいただきうれしい思いでいっぱいです。私達にとって天商は永遠の存在であり、一生の師、友人を得られたことに感謝、感謝です。



万里会

(旧・現教職員の会)

平成23年度万里会は、7月9日(土)ホテルアウィーナ大阪において、石橋善晴元校長、木口誠一校長をはじめ、旧職員及び現職26名の参加で開催されました。会員の親睦と天商への熱い想いを共有する本会も、今回20回目を迎えるに至りました。はじめに逝去された教職員方々のご冥福を祈って黙祷をささげました。延興恒好元校長より開会の挨拶、続いて会計担当より会計報告がなされました。

木口誠一校長より、今年100周年を迎えるに当たり幾つかの問題を抱えている現状、その一つが校歌です。昭和58年に第二校歌が創られた経過があり式典当日は第一校歌、第二校歌を斉唱する予定だそうです。大阪市立3校の商業学校(天王寺東、市岡)が統合して平成24年(2012年)4

月に開校する“大阪市立大阪ビジネスフロンティア高等学校(OBF)”に向けて着々と進められています。高大7年間を見通したプログラムで「ほんまもののビジネス」を学ぶ学校に、目標として①大阪の新産業創造を担い、起業の精神にあふれ、国際ビジネス社会で活躍する高度な専門性を備えたビジネススペシャリストを育成します。②大学や産業界と連携して高大7年間を見据えた教育を行う新しいタイプのビジネス高校です。

③おもに商学部や経営学部、情報系学部、外国語系学部への進学を目的とします。また、高校3年間で一定の学習成績を修め、「英語」「情報」「会

計」等の分野のライセンスをいくつか取得することにより、連携大学の特別枠や推薦入学での入学につながる等々のことを精力的に話されました。

懇親会ではそれぞれの参加者の近況報告に一喜一憂しながら楽しい時間を過ごしました。次回の再会を誓い合い散会しました。(世話人一同)



天商創立100周年 記念式典並びに祝賀会

校長 木口 誠一
創立100周年記念事業
実行委員会 委員長 大西 隆

日時 平成23年11月12日(土) 場所 大阪中之島中央公会堂
午前10時より午後3時まで 式典 1階 大ホール
祝賀会 3階 中集会室

※会場の都合により、ご出席いただく方にはすでに案内状を差しあげておりますので、ご了承ください。

100周年記念事業報告

事業部会長 山田 庸男

100周年記念事業実行委員会の元に一昨年設置された事業部会では、これまで、理事会や総会等で同窓諸氏の意見を聞きながら、100年の歴史を刻んできた校史にふさわしい事業を、また新しく商業高校としてスタートする大阪ビジネスフロンティア高等学校の創立にふさわしい事業は何かということで議論を重ねてきました。その中で、最も中核であった同窓会館の存続と改装事業については、現天商の校舎の情報システム棟を改造することで、引き続き三校並びに新高校の同窓会館として使えることになりました。紙面を借りて三校の校長並びに大阪市教育委員会の関係各位に深く謝意を表したいと思っております。

目玉として決定しているのが全身立像の「五代友厚像」の建立であり、すでに高岡市の専門業者に制作を依頼しております。ご承知の通り、五代友厚公は、薩摩藩士ですが、明治時代、天商の前身である「私立大坂商業講習所」を創立され、商業教育に力を注ぐと共に商都大阪の礎を築き、初代大阪商工会議所会頭を務められ、大阪を商業の都として全国に喧伝されました。今回、100周年を機に銅像を建立するにあたり、フロンティア精神に溢れた新しい商業高校がスタートするにふさわしい彫像になると考えています。設置場所は、新校門の付近を考えて現在折衝中です。

次に100周年記念誌の発刊事業があります。100年史委員会では、一昨年頃から精力的に会合を重ね、投稿や写真の収集、座談会の実施など見応え読み応えのある100年史の編纂作業中であります。記念誌の発刊は、単に100年を振り返るという意味ではなく、100年の歴史を知ること、新高校の新しい伝統や歴史の形成に役立つものと期待しております。また、11月12日には大阪市中央公会堂で盛大に記念式典が挙行される運びとなっております。さらに、大阪城公園内に記念植樹を行い、記念碑を建てる計画で現在大阪市と交渉中であります。昨年は内諾を得ておりましたが、今ではその空間の確保が難しいとの回答で引き続き交渉を継続しております。

今回の記念事業については、多くの同窓会員から趣旨に対する賛同を賜り、募金目標をおおむね達成することができました。これらの募金は、計画した事業に費やすこととなりますが、募金額が残った場合は、来年4月に開校する大阪ビジネスフロンティア高等学校の在校生に対する奨学援助に充てる予定ですが、その他引き続き活動を継続する現同窓会活動の費用に充てるなど知恵を絞っているところです。

天商創立100周年記念誌「天商百年史(建学132年)」完成まじか

記念誌委員会 委員長 清水 精一

天商同窓会の皆様にはご高承の通り、平成24年の創立100周年を迎え、この記念事業の柱として「天商百年史(建学132年)」を発刊される運びとなりました。

記念式典の平成23年11月12日に発刊されますこと、記念誌メンバー(30名)全員が、喜びと感謝の気持ちで一杯でございます。

平成19年7月より記念誌委員会が立ち上がり、前史を含め132年の天商の歴史を出来る限り、正確且つ克明に記録した物とする編集方針のもと4年余の歳月を掛けて、原稿依頼、資料収集活動に日々奮闘してまいりました。

天商最後の発刊物として、皆様方のお力添えを頂きながら、後世に誇れる「天商百年史(建学132年)」、お蔭をもちまして発刊出来ますこと、これも一重に同窓会会員各位のご理解ご協力の賜物と100周年記念事業並びに、母校に対する熱い思いに深く感謝申し上げます。

また、「天商百年史(建学132年)」、購入申し込みは下記の通り期限を延長し、増刷対応していますが、限定出版ですので早い目にお一人でも多くの方々にご購入頂ければ幸いに存じます。

「天商百年史(建学132年)」頒布のお知らせ

天商創立100周年記念誌「天商百年史」がいよいよ今秋発刊されることになりました。

体裁はA4判変形 488頁(CD-ROM付)です。

記念誌の頒布ご案内を昨年の同窓会報にも掲載しましたが、申し込み締切日を延長して下記の通り受け付けさせて頂くことになりました。

購入申し込み方法

※天商創立100周年記念誌「天商百年史」の申し込みは同封の振込用紙をご利用下さい。

価格は8,000円(本体価格7,500円、送料500円含む)

平成23年11月14日(月)の発送予定です。

※なお、冊数は申し込み冊数のみの限定出版ですので、早めにお申し込み下さい。

申し込み締切日 平成23年10月20日(木)



イメージ

天商創立100周年（建学132年）記念事業 募金最終報告

同窓会の皆様には益々ご健勝のことと拝察致します。

平素より天商同窓会への多大なるご理解とご支援を賜り厚くお礼を申し上げます。

募金活動も皆様のご協力に依り順調に進み今年度（平成23年7月末日締切）期限内に目標金額を突破する事が出来ました。本当に会員の皆様には有難く深くお礼申し上げます。

天商は「なにながあってもひとつ」で天商同窓会はより一層の団結と発展のため、11月12日の記念式典を立派に成功させなければなりません。

高額募金協力者には同窓会館に後世にまで残る銘板で顕彰させていただくとともに、100周年記念誌を1冊贈呈することも決定しております。

本当にありがとうございました。

募金活動委員会 委員長 福山 紘太郎

創立100周年記念寄付金 期別 納入状況 (平成23年7月31日現在)

卒業回	目標額 (円)	合計 (円)	達成率 (%)
第13回	免除	177,215	—
第18回	免除	50,000	—
第19回	免除	30,000	—
第21回	免除	80,000	—
第22回	免除	100,000	—
第23回	免除	60,000	—
第24回	免除	70,000	—
第25回	250,000	145,000	58.0
第26回	250,000	55,000	22.0
第27回	250,000	90,000	36.0
第28回	250,000	390,000	156.0
第29回	250,000	205,000	82.0
第30回	250,000	250,000	100.0
第31回	250,000	215,000	86.0
第32回	250,000	433,000	173.2
第33回	250,000	645,000	258.0
第34回	250,000	155,000	62.0
第35回・第36回	350,000	520,000	148.6
第37回・高1回	300,000	330,000	110.0
第38回・高2回	400,000	600,000	150.0
高3回	450,000	585,000	130.0
高4回	550,000	3,115,000	566.4
高5回	550,000	775,000	140.9
高6回	600,000	925,000	154.2
高7回	600,000	1,025,000	170.8
高8回	600,000	1,395,000	232.5
高9回	550,000	625,000	113.6
高10回	750,000	1,410,000	188.0
高11回	750,000	1,008,000	134.4
高12回	750,000	1,672,000	222.9
高13回	700,000	1,050,000	150.0

卒業回	目標額 (円)	合計 (円)	達成率 (%)
高14回	750,000	2,570,000	342.7
高15回	750,000	1,720,000	229.3
高16回	750,000	335,000	44.7
高17回	750,000	315,000	42.0
高18回	800,000	895,000	111.9
高19回	850,000	1,150,000	135.3
高20回	650,000	155,000	23.8
高21回	650,000	275,000	42.3
高22回	600,000	570,000	95.0
高23回	550,000	440,000	80.0
高24回	550,000	900,000	163.6
高25回	550,000	325,000	59.1
高26回	550,000	240,000	43.6
高27回	550,000	180,000	32.7
高28回	500,000	135,000	27.0
高29回	550,000	284,000	51.6
高30回	550,000	524,670	95.4
高31回	500,000	170,000	34.0
高32回	550,000	40,000	7.3
高33回	550,000	110,000	20.0
高34回	550,000	200,000	36.4
高35回	550,000	309,000	56.2
高36回	550,000	125,000	22.7
高37回	450,000	178,000	39.6
高38回	550,000	110,000	20.0
高39回	550,000	95,000	17.3
高40回	550,000	60,000	10.9
高41回	550,000	25,000	4.5
高42回	550,000	110,000	20.0
高43回	500,000	45,000	9.0
高44回	550,000	25,000	4.5

卒業回	目標額 (円)	合計 (円)	達成率 (%)
高45回	550,000	0	0.0
高46回	500,000	45,000	9.0
高47回	500,000	5,000	1.0
高48回	450,000	5,000	1.1
高49回	400,000	90,000	22.5
高50回	450,000	5,000	1.1
高51回	350,000	0	0.0
高52回	350,000	50,000	14.3
高53回	350,000	30,000	8.6
高54回	350,000	0	0.0
高55回	250,000	110,000	44.0
高56回	250,000	5,000	2.0
高57回	250,000	30,000	12.0
高58回	250,000	0	0.0
高59回	250,000	0	0.0
高60回	200,000	10,000	5.0
高61回	200,000	0	0.0
高62回	200,000	30,000	15.0
名誉会員	0	110,000	—
旧職員	0	205,000	—
東京支部	0	50,000	—
東海支部	0	30,000	—
京滋支部	0	30,000	—
ゴルフ同好会	0	200,000	—
ゴルフ同好会有志	0	300,000	—
天商速記部OB会	0	30,000	—
簿記研究部OB会	0	100,000	—
高35回珠算倶楽部	0	30,000	—
天商応援団OB会	0	50,000	—
合計	35,000,000	32,350,885	92.4

(注) アミカケは、目標額達成された回です。

We're totally promoting media business

データベース構築・システム開発・ホームページ企画制作
 企画・デザイン・写真撮影・ビデオ制作・マニュアル原稿作成・情報誌発行
 商業美術印刷・DM及び個別情報印刷・和・欧文書籍印刷・美粧磁器製作
 POP製作・精密工業印刷・磁気カード・CD-ROM制作



真生印刷株式会社

本社 〒559-8585 大阪市住之江区浜口西1丁目13-3
 TEL 06-6672-1131(大代) FAX 06-6672-1141
 社長 田中三男(旧32回)

当社は本社(フジタラファクトリー)・堺第1工場・
 堺第2工場・堺第3工場にそれぞれISO9001及び
 ISO14001の認証を取得しております。



本社 VODセンター 準備倉庫 堺第1工場 堺第2工場 物流センター



大西グループ

“日に月に新たなり”

Self
 株式会社 セルフ大西

株式会社大西

代表取締役会長 大西 隆(高4回)
 〒541-6666 大阪市中央区久太郎町3-4-12
 TEL (06)6252-1234

セルフ大西 <http://www.self.co.jp/> 大西グループ <http://www.onisi.jp/>

創立100周年記念寄付金納入者ご芳名 (敬称略・順不同)

ご芳名は平成23年7月31日までに納入頂いた方のお名前と金額を記載させて頂きました。誤字脱字等につきまして極力注意致しましたが、万一の場合は事務局までご連絡頂きますと共に、ご容赦頂きますようお願いいたします。

単位：円

Table listing donors and amounts, organized by donation round (e.g., 名誉会員, 第13回, 第18回, etc.).

Table of names and amounts (5,000 to 150,000) for the first column.

Table of names and amounts (5,000 to 100,000) for the second column.

Table of names and amounts (5,000 to 100,000) for the third column.

Table of names and amounts (5,000 to 100,000) for the fourth column.

Table of names and amounts (5,000 to 100,000) for the fifth column.

Table with 2 columns: Name and Amount. Includes entries like 久中西長卓, 高17回, 高18回, 高19回, 高20回.

Table with 2 columns: Name and Amount. Includes entries like 純童子, 高21回, 高22回, 高23回.

Table with 2 columns: Name and Amount. Includes entries like 坂東七ツ子, 高24回, 高25回, 高26回, 高27回, 高28回, 高29回.

Table with 2 columns: Name and Amount. Includes entries like 敬伊野中, 高30回, 高31回, 高32回, 高33回, 高34回, 高35回.

Table with 2 columns: Name and Amount. Includes entries like 板橋晃子, 高40回, 高41回, 高42回, 高43回, 高44回, 高46回, 高47回, 高48回, 高49回, 高50回, 高52回, 高53回, 高55回, 高56回, 高57回, 高60回, 高62回, 旧職員.

Table with 2 columns: Name and Amount. Includes entries like 東京天商俱樂部, 高38回, 高39回.

合計 32,350,885

新同窓会館（セミナーハウス）の整備について

校長 木口 誠一

天商会館は同窓会の活動拠点であるとともに、天商生の合宿などに用いる教育施設として、長年にわたり天商を支えてくれました。その天商会館が解体されて約半年となります。校地の一体化のためとはいえ、実に寂しいことでもあります。

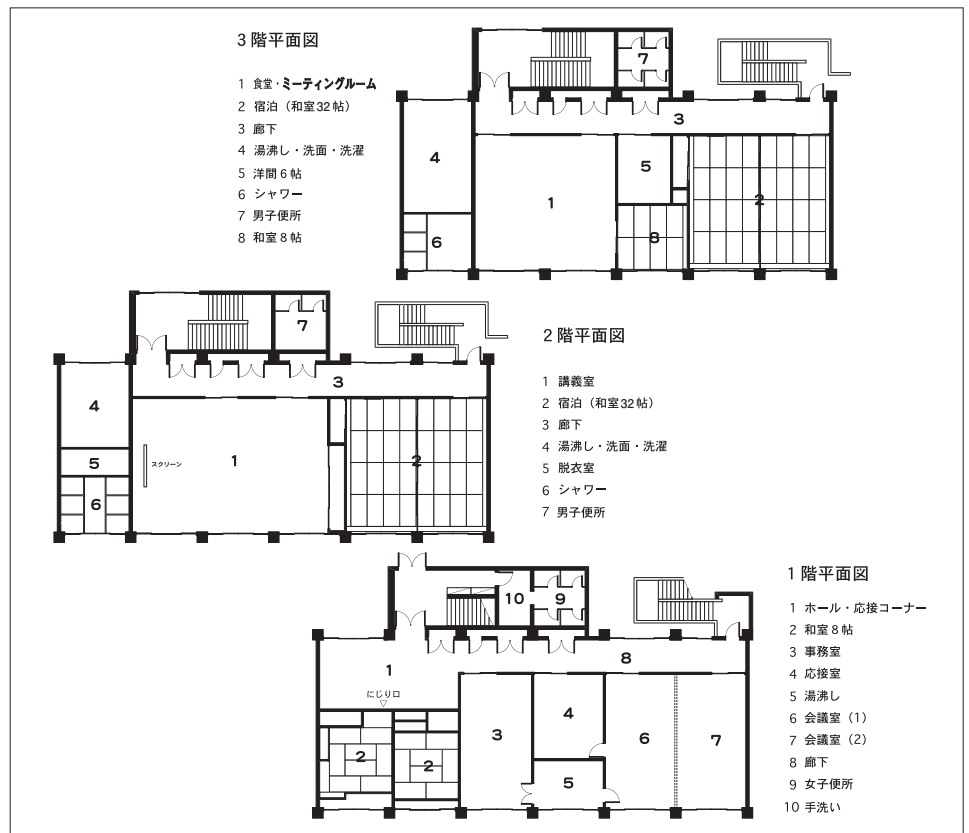
同窓会の皆様におかれましては、今後の同窓会活動の拠点整備についてご心配されていると思います。NTTとの土地交換の問題が生起して以来、大西会長とご相談しながら教育委員会と協議を行い、天商、東商、市商、新商業高校の4つの同窓会の活動を支えるとともに、生徒たちの教育活動の拠点としても優れた機能をもつ「新同窓会館（セミナーハウス）」の整備計画を進めてまいりました。新同窓会館は現情報システム棟の改装をもって実現いたしますが、その改装計画の概要（図面参照）が決まりましたのでご紹介したいと思います。

新同窓会館は天商会館に比べて、約1.5倍の延床面積を有しています。従って、天商会館の有していた機能を保ちながら、新しい機能を持つことができます。1階には國光亭と同等の茶室を整備します。床柱については國光亭から移設します。また、会議室1と2は合わせて1教室分の広さがありますが、ここには、4つの同窓会の事務局が同居する予定です。また、天商は全国、関西、大阪府の商業教育研究会の拠点校ですから事務局には、研究会事務局も入る予定です。少人数の会議が開ける応接室も整備します。2階

には32畳の和室と60人規模の会議が可能で講義室、合宿のためのシャワールーム、洗面所、洗濯場を整備します。3階には食堂兼ミーティングルームと6畳の洋室、8畳の和室、32畳の和室を整備します。また、2階と同様に、合宿のためのシャワールーム、洗面所、洗濯場も整備します。

新同窓会館は天商会館のような木造建築としての落ち着いたおもむきはありま

せんが、十分な部屋数を確保するとともに、講義室、会議室、事務室にはインターネットのコンセントが整備されるなど優れた側面もあります。また、会館の南側に隣接して「記念碑・記念樹の庭」も整備する予定で、同窓会のみならずにとっては懐かしい空間になるとともに、在校生にとっては昼休みなどの憩いの場として活用したいと考えております。



新高校校名決定について

校長 木口 誠一

同窓会の皆様におかれましては、平素から母校天商のために何かとご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。平成23年2月9日付けの新聞等で新商業高校の校名が発表されました。新商業高校名は「**大阪ビジネスフロンティア高等学校**」となりました。選定理由は、大阪から世界に羽ばたくビジネスリーダーを育成するという願いをこめて、フロンティアスピリットから、新しい価値を生み出す気風に富んだ人材を育成するという願いをこめて、の2点です。

校名検討会議において、校長として意見陳述の機会があり、天王寺や烏丘を織り込んだ名前を強く推しました。単に天王寺区に設置される商業高校という理由

ではなく、この地は大阪高商ならびにその後身である大阪商科大学があった由緒ある土地であり、その地名を残すことの歴史的意義を丁寧に説明いたしました。しかしながら、一方で従来の商業高校のイメージを払拭すること、新しいタイプの高校にふさわしい名称にするという意見も強く、また、母体となる3商業高校が新商業高校を支える上で等距離の名前がよいのではという配慮すべき状況もあり、上記のように決まりました。

カタカナの校名については、様々なご感想をお持ちと思いますが、全国的に見ると、横浜市には「横浜サイエンスフロンティア高等学校」があり、理工系人材の育成に向けて、ノーベル賞学者の小柴

先生などを顧問に据えて日本を支える高等学校を目指しています。同様の意味で、ビジネス都市大阪に「**大阪ビジネスフロンティア高等学校**」が立ち上がるのは、日本というスケールに立脚すれば意義のあることではないかと思います。また、天商の校訓である「東西万里」「進取」「大志」にはフロンティアスピリットが含まれていますから、天商の後継であるという意味からもふさわしい校名ではないかと思っております。校名が決まった以上は、この校名を「天商」と同様に天下に轟くものに育てていきたいと思っております。同窓会の皆様には倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

支部だより



東京天商倶楽部

高14回 濱 武三郎

3月11日14時46分 東日本大震災が突然あり。私たち在京者皆びっくりしました。

亡くなれた方・会社関係の被害など考えますと、5月に予定していました、東京天商倶楽部総会・ゴルフ会中止といたしました。

7月になりようやく余震が少なくなりほっとしています、しかし放射能が予断許せない近頃です。

なんとか秋に総会開催するため、準備しています。

総会日 10月15日(土) アルカディア市谷歩こう会 11月26日(土) 都内散策

二次会はこれまた恒例の花街宮川町「たまや」にて最初は静かに懇談、いつの間にかカラオケの大合唱にと過ぎて行きました。



{総会出席者13名} 有田徳五郎(第25回) 飯田 一郎(第36回)
 広瀬 来三(第31回) 和泉谷憲司(高11回)
 佐伯 淳雄(高7回) 佐々木経男(高13回)
 安威 兵衛(高12回) 平野 彦一(高15回)
 山口 順康(高14回) 氷川 千津(高17回)
 永木 義博(高17回) 事務局 栗倉 七重
 白川 唯彦(高30回)

6月4日(土)には毎年恒例の役員会兼懇親会を「京料理いづもや」の川床にて行いました。

涼風のなかたそがれ行く鴨川の雰囲気にひとりなごやかに会が進められていきました。

今回もまた本部から清水・寺坂副会長、事務局岩城さん広報担当岡本さんにもご参加いただき支部事務局栗倉さんもふくめ総勢16名にて、開催されました。東北地方の災害に対し黙祷をささげることから始まりました。がいつかザワザワとなごやかに周りの人との懇談に話が盛り上がっていきました。この後総会后と同じく「たまや」にて二次会でした。

毎年12月第一土曜日に総会、6月第一土曜日に役員会・懇親会を「京料理いづもや」にて開催しておりますので、皆様方のご参加をお待ち申し上げます。

ここ一年の中で長年支部活動にご尽力いただいております、山田元助(第30回)藤岡龍二(第31回)さんのお二人の先輩がお亡くなりになりました。心から哀悼の意を表します。

東海天商会

高14回 村井 吉夫

平成22年11月7日(日)名古屋駅前の日本料理「四季」に於いて、母校より木口校長先生、本部より山田副会長のご臨席をいただき、15名で第7回の総会・懇親会を開催することができました。

総会は花王会長の挨拶に始まり、来賓の木口校長先生から、大阪市立の新しいタイプの高校の資料説明、山田副会長から天商創立100周年記念誌委員会の進行状況中間報告等々の有意義なお話。事務局からの過去1年間の報告・承認事項の後懇親会に入り参加者の近況報告。神戸より参加の鈴木さんより、特許登録済み・意匠出願中の面倒なシール、テープ剥がしが簡単にできる剥がし具ができました!の説明があり、不参加者の葉書での近況報告を回覧、和気あいあいのうち時間も過ぎていくうち、卒業当時を思い出しながら校歌を斉唱、記念撮影し閉会しました。

二次会は有志で、串あげ屋福爐(黒田剛 高38回)に出向き盛會に時間を過ごしました。



今回の参加者(敬称略)(卒業回等)

松井 弘(第29回) 花王 滋明(高6回)
 山口 甫(高7回) 亀谷 澄子(高7回)
 玉置 弘一(高8回) 朝倉 康全(高9回)
 山田 庸男(高14回) 山田 雅弘(高14回)
 村井 吉夫(高14回) 鈴木 善正(高16回)
 永木 義博(高17回) 伊藤真規子(高18回)
 川添 啓子(高19回) 木口 誠一(高22回)
 千葉 晶子(高28回)

平成23年の第8回の総会懇親会は日時:11月6日(日)11時半より 場所:百楽名古屋店(名古屋駅前) 費用:男性6,000円 女性5,000円

二次会も予定しています。

手許に同窓会報が届く頃には、参加希望者に案内状を送付します。

事務局 村井 Tel/Fax (0594) 31-6722

留守電可能

E-mail:murai.yosio@sf.commufa.jp

京滋天商倶楽部

高11回 和泉谷 憲司

京滋天商倶楽部(天商同窓会京滋支部)の定期総会は、平成22年12月4日(土)例年と同じく四条通先斗町「京料理いづもや」において開催されました。今年もまた南座の吉例顔見世興行がおこなわれており町は大変な賑わいです。

母校から木口誠一校長先生(高22回)同窓会から山田庸夫副会長(高14回)をお迎えし、また支部事務局から1名総勢15名にて開催されました。

総会は広瀬名誉支部長の司会により開会され、和泉谷支部長の挨拶の後、引き続き議事に入り行事報告・収支報告・監査報告・行事予定が審議され承認されました。本年は3年に一度の役員改選にあたり新役員が選出されました。

木口校長先生からご挨拶を頂き、三校統合の学校名が来春には決まることや、100周年記念式典祝賀会が平成23年11月12日に開催されること、同窓会館の今後の推移についてなどお話を頂きました。同窓会山田副会長からは100周年記念誌の発行について、また五代友厚像の建立について同窓会館は現校舎の一部を使用出来ることなどお話を頂きました。

今年はまた初参加の方がありました。佐々木経男さん(高13回)です。こうして新しく会員の参加があることにより会が今後とも継続されることに繋がっていくことと思います。

東日本大震災に遭遇して



高5回
浜崎 憲三

3月11日、この日が私の記憶に残る日になるとは、その瞬間まで思いもしなかった。その日まで私が住んでいたのは宮城県石巻市田代浜字仁斗田135。石巻から1日3便の船で約1時間弱の田代島、人口は今や百人を切った超限界部落です。コンビニ・喫茶店・食堂等はありません。その日、コーヒー豆を切らして石巻の町へ買物にでかけての帰途、船着場まであと5分程の所でグラグラ……座り込み電柱が竹竿のようにしなり、歩道と車道の段差から泥まじりの海水が噴き出し、生まれて初めての経験でした。どれくらいの時間が続いたのか？気が付いたらいつもコーヒーを飲み、豆を買った店に引返し無事を確認し一緒に津波警報のアナウ

ンスの中、日和山という高台に避難、雪の降りかかる高台から北上川に青い屋根の家が音もなく上流に流されていくのを見ることしか出来ませんでした。

避難所での暮らしが始まりました。石巻中学校体育館での薄い体操用のマットに毛布1枚、最初280人の人が日がたつにつれてどんどん増えて教室も開放、中学生がボランティアで中庭の池からバケツで水をトイレまで運んでくれます。電気・ガス・水道全てがストップ、携帯も機能しません。夜はマイナス3～4度、外部の情報は一切なしの暮らしが続きました。食事は災害の翌日、地元の企業の好意でパックされた豆腐が1日1個、もちろん薬味、醤油、箸などありません。水はペットボトル100ml1本。その後も食パン1枚とかおにぎり1個とかの日は続き、地元の河北新報が印刷を開始、無料で各避難所に配られ、惨たんたる状況が知らされるにつけ、科学の力、人間の力なんて自然の力にはとうてい及ばない、まさに「螻蛄の斧」問答無用！人間の言訳なんかいかに無意味なものか思い知ら

されました。避難から14日目いろんな人の助けを受けて大阪まで息子の手配で府営住宅に入居、ホッとするとたん気力体力などが抜け落ちました。体重も85kgから75kgに落ちていました。なんとも言えない無力感にとらわれている時に大阪の友人・知人・同窓生たちがテレビ・新聞などのニュースで知り、次々と訪ねて来てくれ、話を交わしてゆく中で徐々に気持ちも晴れて来ました。物資の援助はもちろん助かります。着の身着のまま14日間着替え、日用品、なんにもない暮らしを援けてもらいました。それと同じように嬉しかったのは友人・知人・同窓生、何年も逢っていないのに昔に戻れる、メンタル面での援け、本当に力をもらいました。私は1人暮らしなので我が身1つの苦勞ですが、家族を失った人、不明の人たちの事を思うとどこか心は晴れません。でも落ち込んででもそこからは何も生まれて来ないので、残り少ない人生前を向いて、上を向いて歩いて行きます。



高14回 北村 正嘉

私の住むいわき市は風光明媚な海岸線、臨海工業地帯、冬は雪が降らない地域で東北の湘南といわれています。そして美味しい魚が自慢でした。漁港は3月11日の東日本大地震による津波で多大の被害を受け、300人を超える死者と行方不明者が出ています。

当日私は家内と在宅していた所、突然の地震、経験のない激しい揺れに冷静さを失っていました。次々とくる余震、テ

レビを見ると宮城県の大津波の状況が映し出され、唯々驚きの連続でした。いわきの海が心配になりましたが情報が全く入りませんでした。時間が経つにつれ、津波の情報が刻々と入り、3月12日には原発事故！水素爆発、放射線の漏洩等で広報車が屋内退避を呼びかけた事により不安を感じ、原子力発電所より少しでも遠くに離れようと市内の多くの方々が街を離れました。水素爆発による風評により物資、ガソリン、医薬品等の流通が止まり街は車も人も無く不気味な様子でした。沿岸部は壊滅的な被害を受け水、瓦礫の山で中々撤去が進んでいません。家々の屋根は瓦が落ちブルーシートで覆われているのが目立ちます。ガソリン不足の中、避難もせず町内の在宅確認等をして、そのほかの事は何も手に付かない毎日を過ごしていました。そんな時不通

だった電話が話せるようになり、次々と見舞いの電話を頂き、どんなに励まされ嬉しかった事か！「大丈夫か」「不足している物はないか」と温かい言葉、緊張していた気持ちがほぐれるのを感じました。3週間を過ぎた頃、断水も解消し、スーパー、金融機関、ガソリンスタンドも少し営業を再開し生活がし易くなりました。原発の収束と余震についてはまだ安心できませんが、この大切な経験を活かし備えを十分にして暮らしに役立てたいと思っています。

最後に天商音楽部は演奏会のアンコールの最後は行進曲「旧友」を必ず演奏します。その旧友の皆様から支援物資を頂いた事、本当に有難うございました。誌面を借りまして御礼申し上げます。

各期だより

洋々会 第25回 昭和12年卒

日時 平成23年4月20日(水)
場所 大成閣
出席者 阿茂瀬、有田、井口、田村、津田 以上5名



今年の例会出席者は、8月(5名)10月(4名)12月(4名?)2月(3名)4月(5名)6月(4名)以上

最近逝去された通知がなかったのですが、今年5月に大平、下吉、両君の死亡を知りました。ご冥福をお祈りする次第です。

洋々会のメンバーも年と共に淋しくなってきましたが、6月の例会で田村君が体調の関係で、今後出席は無理とのことと本当に残念ですが、洋々会は最後の2人迄続けたいと思っています。

さて、天商も来年4月には「大阪ビジネスフロンティア高校」として新しく生まれ変わりますが、より一層の発展を望む許りです。

では皆さんお元気で。

(阿茂瀬 弘 記)

二六会 第26回 昭和13年卒



10年前は写真の通り10数名の集まりであった。二六会も会員各位の寄る年波の老衰と各内臓病気に依る死去と、足腰の不自由等により集まる人数が減少し、1昨年は2~3名しか集まりませんでしたので今後二六会としての公共の集まりは中止し、閉会を決定しました。

写真は平成13年11月14日忘年昼食会で

(伊藤 俊蔵 記)

二八会 第28回 昭和15年卒

平成23年度「二八会」総会を、東日本大震災を気にしながら4月5日、母校近くの「がんこ寿司」桃谷店で開催。

出席者は浅井、大井、久保、米谷、竹内、辻本、西尾、領木の8君が元気な顔を見せてくれた。この1年間の物故者は山久保、桑田、藤原の3君で、黙祷を捧げた。

欠席者の返信ハガキによると、病氣中3、体調不良2、介護2、所用2、元気1という近況であった。

大井君から新校名の由来、新校舎の建設状況、100周年事業募金や同窓会費(熊本の間田君の5千円、療病中の井上君の4千円を含む)が目標を達成し、今後も28期が達成期リストの先頭を切っていくと誓い合った。

来年の二八会総会までの間、秋にでも再会したいとの要望が多く出て、お互いの健勝を祈ってお開きとなった。



写真左より 前列 辻本 西尾 浅井 竹内
後列 久保 領木 米谷 大井
(久保 武雄 記)

参寿会 第30回 昭和16年12月卒

参寿会員は、天商同窓会の100周年に米寿を迎えることになる。今年は数え年で88才になるので、西川君のお世話で平成23年5月18日に、太閤園で米寿を祝う会を開催した。出席者は後掲の写真の通り、粟野、岩崎、新谷、辻岡、辻川、中西、西川、平野、松村の9名の諸君でした。淀川亭で12時に開会、つぎつぎと出される美しい料理に楽しく談笑し、予定の2時間が瞬く間に過ぎ再会を約して解散した。



囲碁部は新谷君のお世話で、例年通り

毎月2回、第2と第4の土曜日の午後、地下鉄江坂の近くにある、アルプス江坂囲碁センターにて研究会を催している。

今年判明した方を含め逝去された方は児玉太作、後藤寿三、佐藤武夫、副松進、高丘秀、長田憲三、林擴、村田恭蔵、野々口謹正、山田元助、10名の諸君です。謹んでご冥福をお祈りする。

(折部 菊雄 記)

みそひと会 第31回 昭和17年12月卒

第67回「みそひと会」総会を平成23年3月12日正午より北区の大阪丸ビル2Fの『桂』で開催。昨年の総会から短い1年でしたが、多くの友人に先立たれることになりました。

謹んでご冥福をお祈りいたします。(逝去者のお名前は会報の逝去欄に掲載)

当日は晩年を迎え共に学んだものが10名集まり、楽しい一刻を過ごし、絆を確かめる事が出来ました。

当日の出席者
伊藤正一 尾崎正彦 川口 茂 川村 宏
高岡幸雄 高橋治純 春田英男 樋口治郎
広瀬来三 松井辰夫 計10名



写真左より
後列 高岡 川口 春田 尾崎 伊藤(正)
前列 樋口 広瀬 高橋 松井(辰) 川村
(川村 宏 記)

富丘会 第35・36回 昭和21・22年卒

昨年11月6日に22年度例会を開催した。出席者は各テーブルで、自分の近況を酒の肴に楽しく話し合っていた。中には、あちこち悪いと体調不良を自慢げに話す人もおり、私もよくするので、聞いていて可笑しかった。

でも笑ってばかりもおれない。去年の例会で愉快地話し込んでいた的場君がこの3月に亡くなった。ご家族の方からの報告を聞きながら、無性に寂しくなった。謹んで的場君のご冥福をお祈り致します。

寂しいといえば、来年3月母校天商が百年の歴史の幕を閉じる。「大阪ビジネス

フロンティア高等学校」という名称で新たにスタートするのであるが、我々が天商もこれでおしまいか、という得も言われぬ寂しさが頭をよぎるのは私だけでしょうか。



写真左より
後列 黒台 藤田 出村 森 中井
河村 下村 濱田
中列 笠原 吉田 藤井 久野 伊藤
村井 梅澤
前列 平野 富江 湯城 中尾 糸
的場
(当番幹事 中井・河村 記)

名で盛会裡に終り宿泊希望者16名は夜の部の会食を楽しみ1泊、翌朝解散しました。



今年で11回目の1泊旅行は4月25日～26日、19名の参加で水木しげるのふる里、境港でゲゲゲの鬼太郎やねずみ男など妖怪のオブジェを見て廻り、「はわい温泉」にて1泊、翌日は山陰の名勝「浦富海岸」を遊覧船で回遊、植村直己の冒険館、コウノトリの郷公園を訪ね楽しい2日間を過ごしました。

今年も10月初旬に総会を予定しておりますので是非ご出席下さい。

昨年は第38回内苑弘君、高2回北村正男君が逝去、ご冥福をお祈り致します。

(八木 正夫 記)

天商午羊会 第37回 昭和23年卒
高1回 昭和24年卒



5月22日定例「天商午羊会」総会が何時もの「大東洋」中華料理で開催された。

今年の出席者は9名(去年10名、一昨年は13名)毎年淋しくなる天商午羊会。年齢81才ともなれば仕方のないこととは思いますが。

欠席者に近況を知らずように連絡しましたら、足腰の弱りが目立ちます。用事と重なって欠席の会員もおりますが、返事のない者が多数おり病気で返事も書けないのかなあと心配しております。

天商卒業時140名おりましたが、現在連絡の取れる者は66名です。

何時まで総会が続けられるかと心配しております。

(辻田 安一 記)

三八会 第38回 昭和24年卒
高2回 昭和25年卒

平成22年度総会は10月6日傘寿を来年に控え、都会の喧騒から離れ寛ぎたいと有馬温泉のリゾートホテル「プリンセス有馬」にて開催。参加者男子13名女子12

高五会 高5回 昭和28年卒



本年3月2日、グランヴィアホテル大阪にて、喜寿祝賀総会を開催、同窓会本部から来賓として、福山・寺坂の両副会長、根津、大井、岩城、倉岡氏の各理事に加え学校長、木口誠一氏のご臨席を賜り、77名が参加する大盛会となりました。

総会は、石田昇君の開会宣言、玉井君の司会で始まり往時の生徒会会長山尾君が挨拶をしました。折から天商も世界に通用するビジネスマン輩出のため3校統合がスタート、その間の進捗状況及び今後の方針につき、木口校長から祝辞とともに縷々説明を拝聴することが出来ました。

福山氏の来賓挨拶に続き、植西君による乾杯のあと、ホテル宴会部高51回天商後輩、御影さんから木口校長に花束の贈呈があり、校長も大いにご満悦の様子で、和やかな懇親会に移りました。また元高五会世話役故日野君夫人の京子さんが木邑君の誘いで駆けつけ総会に華を添えて頂きました。旭日双光章授章の宮田貴代君の偉功でホテルから特大のお祝いケーキの差入もあり、高齢の美女軍団に好評を得ました。

このあと、大見君が得意の詩吟「喜寿を賀す」を吟詠、会は青春時代の思い出に花が咲くのでした。100周年式典委員長寺坂氏の指揮で、「夕べ古城」を全員で斉唱「拳寿の会でまた会おうぜ！」と肩を叩きながら口々に再会を誓い、集合写真のあと散会しました。

(増本 光男 記)

天四会 高4回 昭和27年卒



6月21日今年2回目の同窓会を御堂筋西側「美濃吉心斎橋店」で開催。

5時集合、5時半開宴。山本正枝先生ほか26名、女性は三浦倍子さん、長尾節さんの出席あり。

当日席上、松村充雄君より来年2月27日は我々高4回生にとっては、卒業60周年の記念の日となるので、新春の同窓会をやめて2月27日に卒業60周年記念の同窓会をしようという提案があり全員賛同。場所は吉兆が良い、いや花外楼が良いと、一応話は盛り上がったが会長の大西隆君が考えてくれるので宜しくとお任せする事にした。

次回も元気で集まろうと8時半散会。

(倉田 満男 記)

梅友会 高6回 昭和29年卒



『峠』という詩のなかに、「すぎ来しみちはなつかしく ひらけるみちはたのしい」という一節がある。もうまもなく

私たちは喜寿をむかえる、すぎ来しみちはなつかしい、何事も楽しかった思いに繋がる、随分と遠〜い道のりだったが、友と語り合えば、随分と短い、私たちがゆく道は、もうそんなに長くはない。昔の人に比べれば随分と平均寿命が延びたというものの、残っている同級生は三分の一ほどだと思う。そのすべてが健常だと言いきれない、でも梅友会は何事もなく続いている。今年も総会は11月19日(土)心齋橋の「大観」で催す予定だし、ウォーキングの会も歩数は少なくなったが猛暑月以外は毎月続けている。ゴルフの会も元気だ。春秋2回のコンペは今もって盛会だ。有志の旅行会も賑やかに回を重ねている。今年も阿蘇と九重を旅した、古城 岡城址の城壁に感動もし、ラムネ湯という秘湯にも入ってきた。友がぼつりと言う「生きてるとい로운なものに出会えるな」と。東日本大震災の無残なTV画面で、一人ぼっちになった少女がつぶやいていた、「昨日までは私は幸せだったんですね」と。友がいて、たまには僅かな酒を酌み交わし日常のつまらない会話を交わせる私たちは幸せだね。

(杉本 吉徳 記)

高七会

高7回
昭和30年卒



〔第13回同窓会開催〕

日時：平成23年5月18日(水) 正午より

場所：湖月(鰻谷北通り)

出席人数：21名 (敬称略)

A組 春日井・楠・立石・中澤・平山・山村・山本

B組 大槻・木村

C組 馬場

D組 岩崎・川村・毛野・萬玉・水田・米倉

E組 亀谷・原田・藤岡

F組 ——

G組 加藤・山口

この秋母校の創立100周年の記念式典が開催される。私達も昭和30年卒業以来56年、75才高貴(?)高齢者に突入の年の集いに、遠路神奈川・名古屋からも駆け付けてくれて終始楽しく大いに盛り上がった。今後お互いに健康に留意して1回でも多く集まろうと誓い合った。一方、いつも

精力的に取りまとめてくれている中澤修治君のデータで、物故者・住所不明者が131名、その上今後案内不要者が92名にのぼり世代を実感しております。

〔お知らせとお願い〕 数え77才の来年(平成24年)喜寿を記念して同窓会開催を計画しておりますので皆様のご出席をお願いいたします。

(平山 季男 記)

八天会

高8回
昭和31年卒



八天会臨時総会は、平成22年11月4日(木)正午から大阪東心齋橋中国料理「大成閣」にて総勢41名で盛大に開催。今回は会員の近況確認・懇談がメインで、歌でも唱って楽しい一時を過ごす会合と致しました。まず開会前に会員で記念撮影。総会では中井(弘)君の総合司会により黙禱。殿護会長の挨拶。百周年記念行事について横山副会長の報告で総会を終了。懇親会に移り遠路東京から参加の高見君の乾杯のあと、天商バンドの音楽演奏を酒の肴に美味な料理を食しながら暫し懇談。続いて同好会の現状報告のあと、余興に入り第一部はひばり会のコーラス、第二部は全員で高校三年生/同期の桜を合唱し青春時代の一時を共有。校歌を全員で斉唱、鍋本副会長の閉会の辞で無事終了。2年後の再会を約し解散しました。尚、来年は八天会第8回定期総会の年で、同年は天商創立百周年/後期高齢者医療制度への仲間入り/1年遅れの卒業55周年の年に当るので役員一同楽しい趣向をこらした総会となる様鋭意検討中です。

(鈴木 喜一 記)

天鳩会

高9回
昭和32年卒

老いて益々元気と昨年末有志が集まり忘年会を開催、席上アメリカ大陸ルート66の横断旅行の話が持ち上がり、F組の脇田良樹君と今村忠則君の二人が挑戦することになり、今年6月に約3週間かけ5,500キロ横断に成功されました。また、脇田君は以前に四国88ヶ所をお遍路によ

る巡礼も踏破されておられます。すごいですね。さて天鳩会は昨年からは毎年開催する事になり、この間、同期生の皆さんにお会いした様に思っていたら、早や今年の段取りに追われております。

(米増 元成 記)

讚燦会

高10回
昭和33年卒

定例の活動記録

(詳細は同窓会HP各期便りをご覧ください。)

ハイキング部会 (年4回)

- 16回 22年9月29日
飛鳥(甘檜の丘、石舞台) 30名
- 17回 22年11月25日
富田林近つ飛鳥風土記の丘 28名
- 18回 23年4月4日
宇治天ヶ瀬ダム 26名
- 19回 23年6月7日
山の辺の道(奈良、天理) 20名

ゴルフ部会 (年2回)

- 22年9月3日
木津川カントリークラブ 13名
- 23年4月22日
奈良の杜カントリークラブ 10名

天十会・・・讚燦会の関東地区在住者の集い

23年3月3日
東京がんこ銀座・・・・・参加者10名
讚燦会総会(2年毎)

2年毎に開催される総会は回を重ね10回の記念すべき懇親を持つことが出来ました。

22年10月3日 場所：大阪バイタワーホテル。当番幹事・・G,A組
参加人員・・・78名



当番幹事の皆様の心配りとおもてなしに和やかに行われました。一例としてパソコン全盛の時代に手書きによる案内状送付や物故者の追悼にあたり、故人74名を読み上げる間、バックにお琴(六段の調べ)演奏テープで厳かに奏でてくれました。

懇親会は「出会い」が最大の目的で70歳を越えても逢えば学生時代に戻って時の経つのもかわり無く「あのころの話に花が咲き」お開きの時間になった。

今回はB、C組が幹事です。元気に2年後に逢いましょう。(寺岡 昌憲 記)

天商34会

高11回
昭和34年卒

東日本を襲った地震、大津波、原発事故は未曾有の大震災となり心が大変痛む思いの中、前回の懇親会の折りに「古希を祝って」開催しようと決めていました第2回「天商34会」懇親会を、去る4月16日(土)大阪城北詰にある太閤園に於いて83名の出席のもと、大震災の犠牲者に黙祷を捧げスタート、談笑の花が思い思い懐かしく咲いて校歌、「東西万里往かなかな」の精神のもと、明日に向かって進んでゆけるよう次回また元気で再会を誓い合い帰途につきました。



なお、当日は大震災の被災者に「義援金」を集めて、皆のエールと共にお送りしようと協力を呼びかけたところ、多くの参加者よりご賛同頂き日本赤十字社を通じて被災地へ寄付させて頂きましたこともご報告致します。

(増井 明子〔オノ木〕 記)

高12期会

高12回
昭和35年卒

平成22年11月6日(土)錦秋の一夕にクロスホテル大阪内レストラン「マエストロ」において高校卒業50年記念の同窓会を開催いたしました。ここ数年出席者が減ってきましたが今回は30名の出席で残念ながら女性が1名でした。定刻午後6時半から中田輝夫君の司会のもと最初に物故者への黙祷に続き鍵谷政信学年代表の開会挨拶と同窓会本部からのお知らせ並びに報告と100周年記念事業、行事予定の説明また新統合高校の平成24年4月開校の発表の後、懇談会食に入った。出席者一同の和気藹々とした懇親の中での宴は和やかに進行し予定の時間も瞬く間に過ぎ「天商第一校歌」の校歌斉唱の後出席者全員の記念写真の撮影を最後に次回

の再会とお互いの健康と繁栄を祈念し楽しい宴は無事終了しました。

(松宮 隆 記)

天商三六会

高13回
昭和36年卒

4年ぶりの三六会は、平成22年度天商同窓会総会、懇親会報告の通り昨年10月23日(土)無事当番期の役割を果たすことが出来ました。それは1年前から15名のクラス幹事の皆さんの献身的な御協力とプログラム広告などの資金援助していただいた方々によるもので、本当に感謝しています。三六会の出席者は58名(男性41名女性17名)で東京から毎回出席の佐野幸雄君(B組)や久しぶりの懐かしい顔ぶれが揃いました。二次会はホテルプラザ14F酒房「竜宮」で37名が参加し大いに盛り上がりました。私達も今春で卒業50年を迎え、天商百年の歴史の半分を一緒に過ごしたことになります。これからは3年毎に集まりたいとの要望があり平成25年に開催を予定していますので今回欠席の方は是非出席して下さい。最後に昭和56年に卒業20周年記念として発足した天商三六会で2度の当番期を含め30年間会計を担当していただいた税理士高木康雄君(G組)に紙面を借りて御礼を申し上げます。

(中原 達男 記)

高14期会

高14回
昭和37年卒

“愛別離苦”

同期の幹事を長年していますと話を聞いて感じるところがあります。「同窓会」こんどは「ドウショウカイ」洒落にもならないつばやき。参加不参加？どっちに。病、介護、孫の世話、若い夫婦の事、遠方、財壊、会いたい、会いたくない、クラス会同好会ならと考える同期がいる。世話人は又家族から“同窓会って何回あるの？”の問いがある。幹事世話人は事が決定するまでに4～5回位会合をします。早く帰れば済む事なのに話に花がさいて時を忘れる。…先人達が教えの言葉に“親が死に、子が死に、孫が死ぬ”本

来は良い言葉だと(世の中順番に!!)それが震災、事故、病等逆が多すぎる。同期生の弔問時、ご両親が…私の子が…先に…つらいと叫ばれる。言葉が無い!!何回もそんな事があっても、今も準備委員会を開いている私がいる。だからこそ会って話そう、泣こう、笑おう。思い出話に又元気をもらおう。ただ同窓生というだけで。

じゃあ参加、そんな返事を待っている!!でも来る来ないは本人が決めること。私がか心配することでもないか!!“同窓会参加、必ず良いことがある”“家族に楽しく語れる同窓会”

終りに“幹事を長くやりすぎたかなあ!!”そんなこんなを考える今日この頃です。

今は亡き同期に合掌

(南野 浩二 記)

高15期会

高15回
昭和38年卒

平成23年6月11日(土)梅雨の晴れ間、道頓堀「敦煌」に於いて3年半ぶりに同期同窓会を開催いたしました。参加者59名、再会の笑顔は高校時代に帰り、懐かしさと嬉しさで、会場は終始、和やかで華やかな雰囲気にも包まれていました。

3月11日の東日本大震災は、私たちの想像を遙かに超える大自然の力に慄き、人間の無力さを思い知らされました。

そのなかで、同期の集いを通じて互いに元気な力を与え合えればと願いました。

そして、今回もご出席いただいた山本正枝先生も一緒に青春の歌のメドレーを元気一杯声高らかに斉唱しました。楽しいひと時はあっという間に過ぎ「夕べ古城」で再会を約して閉会しました。



来秋、100周年記念同窓会総会が、高15回の担当で開催されます。ひとりでも多くの同期の皆さまのご参加とご協力をお願いいたします。

(朝倉 政子〔重田〕 記)

高18回3D同窓会

高18回
昭和41年卒



2010年11月21日(日)、還暦記念同窓会から早や3年、今回は観光シーズン真っ盛りの京都で3D同窓会を開催しました。

出席者は近畿圏からだけでなく、首都圏や遠くアメリカから飛んできた級友も加わって久しぶりに16名の元気な顔が揃いました。

第1部は京都市内の隠れた紅葉スポットの東山大日堂将軍塚と東本願寺涉成園を巡り、静かな庭園で錦秋の美しさを満喫しました。

第2部は会場をリーガロイヤルホテル京都に移しての懇親会。久しぶりの参加となった伊藤〔辰巳〕さんをはじめ参加者全員が近況を語り合い、更に釘本〔辻野〕さんに太極拳を覚えてもらったり、また西川〔柿田〕さんのフラダンスを鑑賞したりと、和やかな時間を過ごすことができました。

第3部はホテルのバーに席を設けて積もる話の続きで盛り上がり、帰路には更に第4部が始まるなど、充実した一日となりました。

(幹事一同 記)

高 19 期 会

高19回
昭和42年卒

高校19期の皆様、いかがお過ごしでしょうか。今年度は11月に天商創立100周年記念式典があり、平成24年4月には入学試験の募集要項に天商の名前が消えます。天商にとって激動の年になりそうです。高校19期会はみんなが60歳に達する2009

年4月に前回は開催しました。それから3年、ちょうど来年度が同期会を開催する年になります。天商が新しい学校「大阪ビジネスフロンティア高校」として再スタートする年に同期会を開催しようと、幹事で準備を進めております。この節目の年にみんなで相集い、旧交を温め、天商の思い出話をしたいと思います。2012年(平成24年)11月10日(土)午後5時 ウィーナ大阪で開催します。ご予約いただきますようお願いいたします。幹事28名も、よりたくさんの方に参加いただくよう、準備に精を出しております。毎回参加していただいている方、久しぶりの参加の方、初めて顔を出して頂ける方、相集い楽しいひとときにしましょう。詳細は来年、会員の皆様に発送いたしますので、是非ご参加いただきますよう、よろしくお願い致します。

(岡本 廣敏 記)

高 20 回

高20回
昭和43年卒



本年度4月に1Fの田中先生のクラス会と秦泉寺先生の秦さん会を合同にて開催致しました。総勢21名の参加にて、盛大に旧交を温めました。高校20回の卒業という事で61~62歳という年齢にふさわしく?それぞれの息子や娘の話(結婚話等)・孫の話・病気の話など悲喜こもごもの話題も盛んでしたが、なんとといっても、43~46年前の懐かしい思い出が飛び交うのが同窓会の最大の魅力であり、現在の立場に関係なく学生時代の感覚でお互い

に接しあえて、元気と活力を貰えるのが素晴らしいと思います。私も本年度1月に胃癌にて入院し手術を受けました。他にも意識不明の状態から何とか元気になって秦さん会に毎回参加している友人もおります。それぞれ、病気等で苦しんでいる仲間もおられる事と思いますが、負けることなく立ち向かっていきましょう!そして、機会があれば是非とも同窓会に参加してください!高校20回の卒業生どなたでも参加してください!

By オコツ

秦さん会 連絡先 伍賀 新一 090-3871-1999
(伍賀 新一 記)

天商 25 期 会

高25回
昭和48年卒



平成22年10月2日、総会35名・懇親会40名の参加で、総会を天商会館・懇親会を桃谷駅前で行いました。臨時総会の議題は天商100周年の寄付金についてです。25期会計から250,000円を寄付することに全員一致で決定いたしました。その他天商100周年事業や3校統合の件など、森田代表から説明がありました。総会終了後、母校を散策、13:30~懇親会でした。あっという間に2時間が過ぎ、二次会三次会へと久々の交流が続きました。今年は3年に一度の通常総会です。そろそろお手元にご案内が届くころと思います。東日本大震災で日常の生活がある日突然途切れることがあるということを目の当たりにしました。皆さん、会える時に会いましょう!



販促用・進物用・PR用

タオル・手拭・別誂綿製品

倉田商店

倉田満男 (高4回)

〒545-0001
大阪市阿倍野区天王寺町北1-2-5
TEL 06-6713-2005(代表)
FAX 06-6713-3023

歯と歯の間の!
歯垢を効果的に除去!

デンタルプロ

歯間ブラシ

取締役会長
佐野 清 (高4卒)

株式会社 ジャックス
<http://www.jacks.co.jp/>

大阪/大阪府八尾市若林町2番58号 TEL.072(920)6077
東京/東京都中央区銀座4丁目10番5号三井ビル TEL.03(3546)1223



廣 一 夫

事 の 坊

●大阪法善寺本店 大阪市中央区難波1-5-6
TEL 06-6211-1161

●東京銀座本店 東京都中央区銀座5-5-8
TEL 03-3571-7979

創業者 廣瀬一夫(第30回参考会)

廣瀬和貴(高39回) 廣瀬雅貴(高42回)

多数のご参加をお待ちしています。
 ※HPアドレスが変更になりました。
 掲示板のアドレスに変更はありません。
<http://tensyo25.jimdo.com/>

(幹事一同 記)

鉄人28期会

高28回
昭和51年卒

昨年平成22年9月25日(土)天商会館にて「鉄人28期」同窓会を開催しました。天商会館が最後という事でお借りして開催することにしました。男子11名、女子30名の合計41名の参加でしたが、今回が初めての方や遠方から来ていただいた方もおられ懐かしく話も弾みました。また当日は、女子でシャンソンを習われている方の美声に酔いしれ最後はビンゴゲームではしゃぎ、大変盛り上がりました。



歳相応に老けてはきましたが、まだまだ気持ちは若い集まりで賑やかな宴会でした。全員で2年後にまた元気な顔で会うことを約束し閉会となりました。

(吉川 好幸 記)

ラブリーズ30

高30回
昭和53年卒

歴史を誇る天商の名も最終秒読み段階…。新高校の校舎建設が進み、それにつれて懐かしい現校舎が取り壊される日も近づいてくるわけですが、そんな中、3月26日の土曜日に見納め?の校舎見学会が行われました。高30回「ラブリーズ30」

では、その日にあわせてプチ同窓会を企画。昨年の同窓会報が各自に届く前に先にハガキで通知し、校舎見学会は午後の部にとりまとめて申し込みをしたうえで、見学会に引き続いて場所を移動しての同窓会となりました。



校舎見学会では、一部の実行委員が午前中から受付や設営・運搬などのお手伝いにあたり、午後からは高30回専用の受付も設置。懐かしい顔たちと再会し、大部分が在学当時のままの校舎を見て回りながら、思い出の場所を探してみたり写真を撮ったりと、それぞれに名残を惜しんでいました。そしてプチ同窓会は、天王寺の「百楽」にて中華料理を味わいながらの歓談で、今回はひとりひとりに近況報告をしてもらいながら、楽しいひと時を過ごしました。さらに、お決まり?のカラオケボックスでの二次会にも、多数の参加があり、在学時代に流行った懐かしい歌から新曲まで、自慢のノドを披露して盛り上がっていました。なお当日の様子は、高30回のホームページでご覧頂けます。

高30回からは、実行委員数人が百周年記念事業のなかの記念誌や財務の委員に加わって、活躍してくれました。また記念事業への募金も、実行委員からの呼びかけにより、同期のみなさんの協力を得て相当な金額を集めることができました。実行委員一同、改めてお礼を申し上げます。

高30回ホームページURL
 パソコン版=
<http://www5e.biglobe.ne.jp/~tensyo30/>
 携帯電話版=
<http://www5e.biglobe.ne.jp/~tensyo30/k-index.htm>
 (白川 唯彦 記)

高 42 回

高42回
平成2年卒

7月30日(土)18時より、難波の道頓堀ホテルにて「高42回同窓会」を開催致しました。恩師の高橋先生、木内先生、児玉先生、岩田先生、坂上(佐古)先生にもご参加頂き総勢93名の出席、嬉し懐かし喜び感激のひとつときでした。卒業後22年振りに初となる学年単位の同窓会であり、ちょうど皆40代の扉を開ける節目の年となりました。4年後の平成27年には私たち高42回が天商同窓会総会の幹事当番期になります。4年後にはぜひ多くの方に集っていただき、盛大に盛り上げてまいりましょう!今回大成功で同窓会を終えることができ、皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございます!またこのようにお会いできる機会を楽しみにしています!



(倉岡 浩史 記)

創業 87年

素材のおいしさと健康を追求します



代表取締役社長

米田 幹郎

〒542-0066 大阪市中央区瓦屋町2丁目5番2号
 TEL 06-6763-0912 (代表) FAX 06-6766-2070

ホームページアドレス
<http://www.senjakuame.co.jp>

生鮮食品店○Super Market設備○トータルプランナー



本 社 〒577-0012 東大阪市長田東5丁目2番6号
 TEL 大阪 (06) 6746-1155番(代)
 FAX 大阪 (06) 6746-8919番
 e-mail cr@chuoreiki.co.jp



代表取締役
 会 長 佐藤 嘉昭
 (高校14期・S37年卒業)



安心と安全の
 立体物流企業

代表取締役
 坪内敏剛 (高15回)

ひらのグループ
ヒラノクレーン工業(株)
平成運輸(株) (株)レントップ
 TEL (06) 6705-1251
 大阪府平野区喜連西6丁目1番10号 〒547-0026

ゴルフ同好会ゴルフコンペの報告

ゴルフ同好会委員長 高5回 増本 光男

第33回ゴルフコンペ 参加者 50名
日時 平成22年10月15日(金) 快晴
場所 交野カントリー倶楽部
当番期 高11回 代表 細川 昭
優勝 水田 栄 G 83 H12.0 N71.0
準優勝 堀井 良二 G104 H32.4 N71.6
第3位 池田 弘志 G 84 H12.0 N72.0
女子優勝 嘉久 尚子 G109 H31.2 N77.8
(両回とも、敬称略・シニアの部成績は省略します)



昨秋に引続き交野カントリークラブでの開催になりました。この夏の異常な暑さから漸く開放され当日は雲一つない秋晴れで、絶好のゴルフ日和となり、長袖着用の方も目立ちました。本部総会日程の繰上げで、同好会も予定日が前倒しになった為、高速道の開通で交通至便になったにも拘らず参加者は伸び悩みました。懇親会では、委員長の挨拶に続き、高6回野々村氏の発声で乾杯のあと、当番期細川氏の司会進行で懇親会・表彰式が行われ成績の発表と賞品授与があり、細川氏自らのリードで「夕べ古城」を斉唱の後、100周年記念誌委員長・根津氏の閉会挨拶で散会となりました。なお、当番期の細川氏からは、大会運営上種々のご意見も頂戴し、誌上を借りて謝意を表します。

第34回ゴルフコンペ 参加者 75名
日時 平成23年6月2日(木) 快晴
場所 関西ゴルフ倶楽部
当番期 高12回 代表 杉村 義夫
優勝 杉村 義夫 G 90 H18.0 N72.0
準優勝 西岡 良一 G 90 H18.0 N72.0
第3位 小坂 忠志 G 83 H10.8 N72.2
女子優勝 武川 路代 G112 H32.4 N79.6

3月11日の東日本大震災による災害は余りにも大きく、経済界は一時自粛モードに包まれ、同好会も中止延期してはとの意見も出ましたが、当番期幹事諸兄などとも意見交換の結果、予定通り開催することになりました。

週間予報では空模様が危ぶまれていましたが、当日に限り絶好のゴルフ日和となり、落ち着きのある名門林間コースで、一年ぶりの賑やかな大コンペを楽しみました。今回は、高11回12回14回の諸君が特に多数エントリーされ、来年当番期を迎える14回は17名を動員されダブルコンペを実現されることで、総勢20組の大コンペが実現しました。

成績は、当番期世話人12回の杉村氏が初優勝、BG賞は80で14回の梶並氏が獲得、2位、3位と、レディース優勝を合わせ、高14回が独占入賞され日頃の実力を遺憾なく発揮されました。

懇親会は、高31回の豊川清子さんに今回の初参加を期して、舞台の下見を兼ねプレゼンターを務めていただきました。坪内副会長のご挨拶のあと、鍵谷氏が力強く校歌「夕べ古城」の指揮をとられ全員で斉唱し散会となりました。

第9回天商ファミリーソフトバレーボール大会報告

高22回 高松 宏次

平成22年11月14日(日)到天商体育館にて開催いたしました。今回は8チームのご参加をいただきました。応援にも多数来ていただき大変盛り上がった大会になりました。そしてケガ人もなく無事終わることが出来ました。ご参加いただいた皆様、準備等でご協力いただいている平先生をはじめ学校の皆様にお礼申し上げます。

試合結果は

- 1位「ブラックエンジェル」高59回池下さん家族
2位「ハルちゃんず」高32回
3位「船橋えんせいチーム」高24・30・31回
4位「ミニチュアチーム」高52~56回バレー部OG
5位「高38回」高38回
6位「マキちゃんず」高32回
7位「ラブリー-B」高30回
8位「ラブリー-A」高30回



現体育館で最後となる第10回は11月3日(木)に決定しました。同窓生、ご家族誘いあってご参加下さい。お待ちしております。

公認会計士 山田榮一事務所
税理士

所長

山田 榮一

(第32回)

大阪市天王寺区勝山2丁目14番4号
TEL 06 (6779) 7227~9
FAX 06 (6779) 8087

(ストリクト)

総合調査の

オービー社

野崎 尚男

(第32回)

〒541-0041

大阪市中央区北浜2-5-17 パラード北浜ビル

TEL: 06-6222-6551(代)

FAX: 06-6222-0879

京都弁護士会

京都弁護士協同組合 特約店

弁護士

井上 隆晴

(高6回)

みずほ綜合法律事務所

大阪市北区西天満4丁目6番8号
OLCビル3階

TEL 06 (6363) — 2924

FAX 06 (6361) — 1330

エンゼル証券株式会社
監査法人アイ・ピー・オー

公認会計士

細川 信義

高11回

hosokawa@angelsec.co.jp
http://www.angelsec.co.jp

〒530-0001

大阪市北区梅田1-1-3-1000

大阪駅前第3ビル10階

TEL 06-6456-3600

FAX 06-6456-3626

弁護士

山田 庸男

(高14回)

弁護士法人

梅ヶ枝中央法律事務所

〒530-0047 大阪市北区西天満四丁目三番二五号
梅田プラザビル四階(受付一階)
TEL 06-6364-7644(受付)
FAX 06-6364-7644(受付)
TEL 06-6364-7644(代表)

小澤 宗先生 (先輩) を悼む



天商100周年記念誌の記事収集の最中ご子息から、平成22年7月26日にご逝去されているとの報に接しました。先生は天商第20回(昭和7年)に卒業され、その後昭和20年4月から昭和42年4月までの22年間天商教師として主に歴史(世界史)を教えられ、生徒会や多くのクラブ顧問をされ、卒業生の皆さんから親しまれました。

天商校歌「夕古城を仰ぎ見て」や応援歌には特

に想いが深く、天商90周年記念CD制作では現在忘れかけていた、逍遙歌、応援歌を学生のように朗々と歌って再現していただき採譜したのを思い浮かべます。

100周年まで見て下さいと、お便りを差し上げていたのですが…

ご冥福をお祈り申し上げます。

(高10回 小梶 善一 記)

元同窓会 副会長 小野良一君を悼む



同期(第29回)の逸材。九州帝国大学(現国立九大)に進み、卒後検事。退官後弁護士。

性格温厚、博学強記。天商同期生の住居、出身校を全部諳んじていた。

私に「君の住居は北区与力町、自分は同心町、奉行所では君が上役だ」と笑っていた洒落な面もあった。

先の鳥井君の訃報といい、何故天はまだまだ世

に尽くせる惜しい人を非情にも、召し給うのだろうか。

「父は天商をこよなく愛してしまして昔話をよく聞かされました。父に代わってお礼を申し上げます。」長女 山脇真知子さんより

会者常離の理 身に沁みて覚える。

合掌

(第29回 中北 亘 記)

天商同窓会ホームページ <http://www.tenshodosokai.com>

同窓会ホームページ

リニューアル中!

創立90周年記念の一環として立ち上げましたホームページも10年目を迎えました。100周年を迎え校名も新しくなり、同窓会報も転換期をむかえております。それに伴いホームページもリニューアル中です。ホームページの特徴である相互交流、リアルタイム表示を活用し情報の提供を心がけて作成したいと思います。皆様のホームページです。

ご意見、ご希望など下記メールでお寄せ下さい。

hp@tenshodosokai.com

同窓会HP担当 高25回 森田 昌司
高25回 岡本まゆみ




★
ベトナム新都市
ASEANの時代
現地視察は早いめに!
ピンズン省 ベカメックス社 日本事務所
増本 光男 (高5回)
大阪市北区野崎町6-8 ノース梅田ビル 5F
TEL:06-6363-0861 FAX:06-6363-0862



株式会社 **大谷賢三商店**
本社/〒579-8063 東大阪市横小路町5丁目5番5号
Tel. (072) 982-3311(代) Fax. (072) 984-4350

- パン・ケーキ・カフェ キャバトル西大和店
- 石窯パン工房 キャバトル田原本店
キャバトル登美ヶ丘店
石井愛子 (高24回)



<http://www.bakery-capital.co.jp>

株式会社 **京都庵**
〒620-1313
京都府福知山市三和町下川合37番地の4
TEL 0773-58-3366
FAX 0773-58-3766
松田清克 (高26回)

訃報 (敬称略)

	(逝去日)	第30回	村田 恭藏 (利市)	22.11.18	高8回	永田 秀雄	21. 9. 2
(旧教職員)			後藤 寿三	22.12. 6		高山 峰雄	22. 4. 3
旧職員			野々口 謹正	23. 1.23		高橋 忠郎	22. 8.11
	14.		高丘 秀	23. 2.16		小泉 吉彦	22.11.29
	22. 7.23		山田 元助	23. 3.31		堅田 君穂 (山口)	23. 3.17
	22. 7.26		山澤 有	23. 7.26		泉 登	23. 4.13
	22. 8.14	第31回	村上 仁義	20.12.10		浜中嘉寿雄	23. 5. 2
	23. 7. 9		金座 音信	21. 3.19		四塚真太郎	
第15回	16.		竹中 恒雄	21. 8.26	高9回	魚本 幸男	20. 1
第18回	22.10. 7		平澤 省吾	22. 2.10		高浜 弘智	21.10. 3
第19回	22.11.21		中川 好一	22. 2.20		森 久子 (芳中)	22. 2.14
第20回	22.11.30		瀬戸 透	22. 3.10		川崎 肇	
	17. 9		藤岡 龍二 (糸谷)	22. 9.12		長澤 八郎	
	18.11		林 敏政	22.10. 6	高10回	野口 喜弘	22. 5.14
	21.12. 6		船堂 博	22.12.27		加野 忠義	22. 9.29
	22. 4.28		村田 清	23. 1. 8	高11回	土居 亮介	22. 2.18
	22. 7.14		国府 佳弘 (好弘)	23. 1.19		足井 国男	
第21回	21. 6.11	第32回	太田 淳一	22. 3.30		池畑 武芳	
	21.10. 4		松村 勉	22. 8.20		勝又 通	
	22. 3.21	第33回	吉田 昭治	20. 1		木内 康博	
	22.12.17		中野 昭	22. 5		喜田 幸夫	
第22回	23. 2.25		三根 隆三	23. 5.14		北口 辰彦	
	21. 1. 5		中田 勝	23. 5.16		佐野 稔	
第23回	22. 7.26		逆瀬 允吉	23. 7.15		下村 宏	
第24回	22. 2. 6	第34回	北川 博俊	22. 4.16		西井 慶子	
	19. 3.17		伊勢谷一雄			野口順一郎	
	19. 6. 1		岡田 秀一			浜田 浩	
	22. 4.26		瀧本 良三			福井 昭彦	
	22. 7.13		松田 章			細田 修	
第25回	23. 5		美馬 正保			安井 久男	
	23. 5. 9	第35回	的場 秀恭	23. 3. 8	高12回	伊藤 元雅	21.10.24
第26回	18. 4. 9	第36回	福田 健二	20. 9		森本 勝	21.11
	19. 6.10		住本 光弘	20.12		山田 将司	23. 3. 3
	22. 1.14	第37回	荒川聰二朗	23. 1.13		松井 公子 (新居)	
	23. 2.21		木村新太郎	23. 2. 6	高13回	小田真佐代 (志智)	22.10. 6
			三好 忠雄	23. 5.16		中沢 英孝	23. 1
		第38回	内苑 弘	22. 6. 8	高14回	别所 克子 (貴島)	22. 7.25
		高1回	大久保敏夫	23. 2.22		松本 弘子 (岡田)	
		高2回	抱江 光男	23. 5.23	高15回	古川 昌弘	19. 3.31
		高3回	北村 正男	22. 9. 9		岡本 耕也	
			石崎 清博	21.12. 9		河原 智	
		高4回	浅野 京一	22. 8.22		小松 一太	
		高5回	中川 英一	22. 9.27		富永 寿一	
		高6回	永井 康雄	22. 1. 6		橋本 敦子 (前田)	
			小路 常夫	22. 1.26		松川 勲	
			古谷 克巳	19.	高16回	島村 邦子 (小倉)	22. 1.12
			上田美智子 (回谷)	19. 3.19		井上 正勝	
			清田 英夫	19.10.24		阪口 健	
			清久 英雄	22. 1.27		立花 俊徳	
			佐藤 幾男	22. 3		甫木元俊郎	
			岡田 直樹	22. 8.13		安居 和子 (山田)	
			山田 正治		高18回	辻 正博	18.11
			岡田 邦男			岡田 伸雄	21.
			船橋 豊治			高岡美佐子 (岡田)	
			石原徳五郎			祐延 恵 (福岡)	
			長谷川善久			三住 誠代 (古谷)	
		高7回	森田 弘 (玉村)	18. 3. 1		杉本 順子 (数家)	
			岡田 利彦	22. 1. 7	高19回	大山 紀子 (川田)	22. 1.22
			石岡淳一郎	23. 5. 3		吉田 宣良	22. 8
			門 豊		高25回	高原智恵美 (岸田)	21. 9
			井藤 政宏		高27回	北村 孝子 (三好)	22. 1
			中谷 政勝		高29回	西口 祐子 (佐藤)	9.12.15
			前田 明夫		高30回	七里 康基	22.10.16
			万谷 博史		高38回	小堀 悦子 (村上)	
			鶴井 博之			星島 友美 (濃野)	
			青山 義郎		高39回	前田 洋子 (斉藤)	21. 1.13
			角 正邦		高40回	浦野 千恵 (福井)	22. 3.21
			中川 憲一				
			中村 真雄				

同好会だより

旧友会

第13回総会・懇親会



日時 平成23年6月12日(日)

場所 ホテルアウィーナ大阪

参加者 34名(来賓 山本正枝先生、会員33名)

金甌校舎に学び戦後の音楽部再興から黄金期の礎を築いた旧友会会員は、81年の歴史への想いも強く、関東在住のお二人、吉田 誠(高10回)、小林義昌(高11回)氏の参加もあり多数お集まり頂きました。昨年、音楽部に恩顧ある小澤 宗、永野慶作先生が歴史を見届けるように亡くなられ、当日会場にお写真とお花を飾り、在りし日をお偲びしました。(写真は高3回安井氏に、当会での記念写真から準備していただきました) 総会は中西氏(高7回)の司会で始まり、全員で物故者のご冥福を祈り黙祷、両先生を追悼し小梶氏(高10回)、鍵谷氏(高12回)より近年のお姿などを話していただきました。ご来賓の山本正枝先生、今年もかくしゃくと、ユーモアのあるご挨拶をいただき、定例の議案22年度会計報告などを可決、楽窓会からの報告、最後に中西氏より校長より同窓会役員に宛てた新商業高校名決定の経緯を伝える書簡を読み上げ(木口校長先生は出張のためご欠席)第一部を終えました。懇親会は藤井氏(高8回)の司会により進行、大谷楽窓会会長の発声で乾杯、会食をはさんで、参加者からの近況などのほか、両先生からいただいた薫陶も多くの方より語られました。天商バンドの演奏は、旧友会メンバー8人も加わり、中村八大のヒットメロディなど4曲をしめくりは的場氏(高10回)の指揮、応援歌「芳葩爛漫」(小澤先生、旧友会有志による源流考、平成14年刊あり)、校歌「夕べ古城」を全員で声高らかに歌いました。アンコールは「旧友」、想いは遠く昭和6年の初演、音楽部創設時に及んで伝統の重みを深く感ずるものでした。来年度は6月9日(土)の開催、当番幹事は高10回、11回生の担当を決め閉会となりました。

(会長 新居 正俊 記)

天謡会

第90回天謡会レポート

平成22年11月14日(第2日曜日)天商会館東西万里の間におきまして会員11名の参加で開催されました。

当日の番組は下記の通り。

(素謡) 阿漕 江口 富士太鼓 班女 俊寛
鉄輪 高砂

(出席者 順不同・敬称略)

福田 二郎(第23回) 網田秀太郎(第29回)
松井 弘(第29回) 伊藤 正一(第31回)
富江 弘吉(第35回) 辻田 安一(第37回)
松村 基(高7回) 奥出 貢(高8回)
林 延枝(高12回) 山口みわ子(高12回)
坂下 浩一(高17回)

第91回天謡会レポート

平成23年5月8日(第2日曜日)天商会館が取り壊しのため使用不可となりましたので、今回は五条会館(旧天商会館の西北側)で11名の参加を得まして開催されました。

当日の番組は下記の通り。

(素謡) 敦盛 千手 鶺鴒 善知鳥 杜若
田村 熊野

(出席者 順不同・敬称略)

福田 二郎(第23回) 網田秀太郎(第29回)
松井 弘(第29回) 伊藤 正一(第31回)
富江 弘吉(第35回) 辻田 安一(第37回)
松村 基(高7回) 奥出 貢(高8回)
林 延枝(高12回) 山口みわ子(高12回)
坂下 浩一(高17回)

(第37回 辻田 安一 記)

天商コーラス部OB会 (プラムハーモニーズ)

皆様お元気でお過ごしのことと存じます。

さて、コーラス部OB会(プラムハーモニーズ)の活動につきましては、1月29日(土)に新春おおさかコンサート(ザ・シンフォニーホール)に出演しました。男声が少し足りないという事で、坪内敏剛君(高15回)の肝いりで息子さんと大学時代のコーラス仲間など4人を特別に連れて来て下さり、大変盛り上りました。

7月23日(土)には東日本大震災チャリティーコンサート(住之江区民ホール)に出演、8月7日(日)には楽窓会主催、ファミリーコンサート(クレオ大阪中央)に出演。11月12日(土)には100周年記念式典(大阪市中央公会堂)に参加の予定です。

最後にお世話になった先輩方の訃報をお知らせしなければなりません。

齊藤英雄氏(高8回)が平成22年8月に、船橋豊治氏(高6回)が平成23年3月に逝去されました。

合掌

(高15回 渡辺 新策 記)

天商速記部OB会

速記部OB会のみなさま、お元気でお過ごしのことと存じます。

2011年度のOB会は、例年と時期を変更いたしまして、7月3日に天商校近く、桃谷駅前の「がんこ寿司」で開催いたしました。

現在、建設中の新校舎を事前に見物してこられた方もありました。

新しい学校名は、く大阪ビジネスフロンティア高等学校です。

今回の参加者は11名で以下のとおりとなっております。(敬称略)



饗庭 健介(第32回) 塔野岡正次(高3回)
沖本 敏治(高5回) 仲田陽志央(高6回)
新居 延之(高11回) 北出雄二郎(高13回)
宮井 通生(高14回) 北野 益士(高15回)
金沢 義昭(高16回) 鈴木 善正(高16回)
高田とも子(高18回)

久しぶりのご出席の方もあり、話題に花が咲いて2時間があっという間でした。

来年のOB会開催時期は、今年と同じ7月、同じ会場にし、生まれ変わった新校舎を見ていただけるよう考えております。

多数の先輩諸氏のご出席をお願いいたします。

みなさまのご多幸と健康を祈念してご挨拶いたします。

(幹事 新居 延之 記)

天商楽窓会

会員の皆様には平素より楽窓会活動にご支援・ご指導賜わり心よりお礼申し上げます。

本年11月には中之島中央公会堂において100周年記念事業が行われ併せて記念音楽祭が予定され我々楽窓会も演奏させていただきます。指揮の泉 庄右衛門(高12回)はじめメンバー全員“天商”の名に恥じない堂々たる演奏を目指し練習に励んで

おります。又出演（演奏）希望の楽窓会
会員を募集しております。事務局までご
連絡下さい。

大洋釦 齊藤 清実（高14回）
06-6768-0758まで

〈ご報告〉

平成23年6月5日に総会・懇親会が行
われ現役部員の減少により“現役単独”
での演奏が困難になりつつある現状をふ
まえ“特別演奏会”は来年3月をもって
“最終”とし、また形式を変えての演奏会
を目指したいと思っています。100周年事
業及び音楽祭に向けて再度楽窓会活動の
活性化を確認しあいました。

（事務局長 三木 進二 記）

簿記研究部OB会



平成22年10月31日（日）、JR環状線桃
谷駅前 がんこ寿司にて、簿記研究部創
部元年というべき昭和31年入学の高11回
から、27年後の38回生まで総計95名にて
初の縦断的OB会を開催しました。

創部に至る涙ぐましい秘話からクラブ
の徽章（ペン先を象ったbookkeeping）
製作、簿記の勉強だけでなく活性化策の
一環として泊りがけ合宿の企画など先輩
の苦労話を聞く中で50年以上にわたり
脈々と続いてきた当部の足どりと、それ

を引き継いできた後輩達努力に参加者一
同感謝・感激の至りで、2時間の予定が30分
オーバー。次回以降への期待と決意も各テ
ーブルから沸々と湧きあがりました。

なお、参加者の皆さんよりお預かりし
た会費から諸費用を差し引いた残額に一
部有志のご好意も加え、母校100周年事業
にOB会として総額10万円の寄付が出来た
のも皆さんのお蔭です。今回所用で参加
できなかった人も次の機会には是非ご参
加下さい。

簿記研究部OB会HPアドレス

http://tenshoboki.jimdo.com/

世話人一同（高14回 山口 順康 記）

天商関大会

平成23年度の会合は、8月17日（水）午
後6時、KKR大阪で20名の出席者により
行われた。事務局長米増氏（高9回）司
会により、先ず山田会長より挨拶が行わ
れた。次いで木口校長より、われわれの
重大関心事である三校統合後の天商の変
革の内容を、具体的に熱意をもって披露
され、続いて柴健次関大大学院教授（高
24回）より、高大連携教育の構想に関し
て、シンポジウムを開かれるなど卓見を
語られ、出席者一同深い感銘を受けた。

会食に入り、小出氏（高6回）の乾杯
の発声に始まり、例によって自己紹介が
行われ、十人十色・多士済々の集いに、
本会の頼もしさを感じた。

午後8時を過ぎ、校歌・楽歌を斉唱の
後、記念撮影を行い、山科氏（高7回）
の閉会の辞を終って再会を約してお開き
となった。

当日の出席者は次の通り（卒業年次順）



- | | |
|-----------|---------------|
| 第32回 山田榮一 | 高11回 竹原善太郎 |
| 高6回 池永澄男 | 高11回 藪内武司 |
| 高6回 小出寶一 | 高12回 大谷啓二 |
| 高7回 山科富士夫 | 高15回 福井忠成 |
| 高8回 増田之宏 | 高15回 山田富雄 |
| 高8回 藪内正明 | 高17回 大野宏三 |
| 高9回 笠井文雄 | 高17回 福田泰久 |
| 高9回 米増元成 | 高17回 脇川利昭 |
| 第10回 北野順三 | 高22回 木口誠一(来賓) |
| 第11回 亥口 寛 | 高24回 柴 健次(来賓) |
- （会長 山田 榮一 記）

天 剣 会

亡き畑埜〔柄谷〕先輩（高22回）の意
志を継いで「稽古会」を続けていきたいと
思います。

稽古の日程は、メールにて連絡させて頂
きます。

事務局アドレス ki_chan@oct.zaq.ne.jp
（秋村 清美〔野村〕 記）

女性部会

女性部会活動報告

開催日	活動内容	講師（敬称略）	参加人数
第21回 平成22年9月26日	会計報告・いざと言う時の為の 介護セミナー	永井佳子	14名
第22回 10月24日	パステル（和）NAGOMIアート体験会	河合敬子・山田美鈴	12名
第23回 11月28日	音寄航（ピアノとケーナによるDuo）	松岡則幸・土屋真美	13名
第24回 平成23年1月23日	初笑い落語会	笑福亭右喬	17名
第25回 2月27日	兜のデコパージュ	釜谷稔江	10名
第26回 3月27日	ボイストレーニング	塚本敬子	9名
第27回 4月24日	ブリザーブドフラワー	平山克美	8名
第28回 5月29日	スイーツデコ	森田順子	7名
第29回 6月26日	絵手紙	矢野久美子・白石恵子	19名
第30回 7月31日	沖縄舞踊、民謡	沖縄、八重山芸能歌舞団 「上方さにな花」	11名

老若男女どなた様でも御参加して頂けます。

連絡先 白石 090-7752-5550 森田 090-5671-5633

ブログ http://ameblo.jp/miss-tensyou

一緒に
“書”に親しみませんか・・・

東洋書芸院 審査同人
墨空会
主 宰 高 畠 之 空
（高5回・相之助）

大阪市生野区勝山北1-7-8
TEL&FAX：06-6715-1149

ISO 9001:2008取得
精密シールパッキンの製造

フコク産業株式会社

代表取締役

清水 精一

（高19回）

〒581-0067
大阪府八尾市神武町1-81
TEL 072-994-2297
FAX 072-994-6295

(平成22年度) 同窓会費並びに賛助会費納入者ご芳名 (敬称略・順不同)

ご芳名は平成22年4月1日より同23年3月31日の間に納入頂いた方を納入名の通りに記載させて頂きました。誤字脱字等につきまして極力注意致しましたが、万一の場合は事務局までご連絡頂きますと共に、ご容赦頂きますようお願いいたします。

同窓会費
第21回 近藤 悌治
第22回 南 誠佑
第25回 阿茂瀬 弘
第26回 本庄 敏男
第27回 吉沢 廣信
第28回 領木 治雄
第29回 好田 茂治
第30回 山澤 有

松村 善文
井上 栄次
山田 元助
堀野 廣次
西川 清
辻岡 登
第31回 村井 敏夫
東本 省作
みそひと会
第32回 辻本 純一
久野彦三郎
松田 昭二
山片 務
山田 榮一
田中 衛
関井勝太郎
饗庭 健介
前田 武義
辻本 安男
沖田 一之
第33回 芝本 憲一
梶尾 惠一
磯部 忠雄
逆瀬 允吉
京 靖
三吉 久雄
大堀 稔
中田 勝
北沢 清男
今川 幹夫
徳山 保男
古川 守
勝永 政治
井上 雅運
岡本 林造
石原 昭二
加治馬正文
小原 禮三
高橋 良彦
南部 敏通
第34回 田村 敬治
坂井 忠夫
山下 一美
荒井 保
別所 尚
辻田 正昭
川嶋 永一
妙中 幹男
谷口 正明
第35回 富江 弘吉

上野 健治
梅澤 保
楠 二郎
村井 幸雄
今村 佐吉
園山 薫
的場 秀恭
森 久司
木下 章
河村 昭夫
久野昭五郎
象 好郎
第36回 中井 健司
湯城 靖夫
山本 実
酒井 克己
飯田 一郎
藤内 廣眞
藤田 俊弥
酒井 唯男
中尾 孝男
第37回 高1回 荒川聰二郎
松浦 八郎
午羊会
第38回 高2回 安福キミ子
寺本 謙一
山内千恵子
河原恵美子
土肥 啓子
山口 治二
小島 とよ
次田 昌枝
北口 正美
安藤喜久代
井下田政範
稲田やす子
向井しげ子
市川 一枝
酒井 敬子
植村 圭子
青木 敏子
相 照子
竹谷 朝子
中出 博
中川美恵子
辻阪 起一
田村一二三
八木 正夫
広瀬 房子
原田 幸昌
前田 重一
岩元 影子

金次 純夫
田浦 忠夫
田中 靖郎
小林 正武
阿部昌市朗
岡本 一郎
戸奈 清秀
三輪 進敏
真弓 一幸
菅 健一
西 多鶴雄
石橋甲子朗
川本 順三
高3回 金子 純孝
塔野岡正次
妹尾 悦朗
野田 延
古川 榮三
斎藤 昭夫
小島 孟智
豊田 道夫
石田清和喜
浅野 京一
小寺 章
中尾 貞義
谷口 晴夫
遠藤三千子
森岡 秀夫
安場 曜悦
山内福三郎
伊藤 良久
矢野 忠行
西岡 繁夫
毛利 薫
三沢 太一
高4回 松永 恭子
中井 章
上田 光次
松村 允雄
森 泰一
加藤 賢二
熊野 進
堀 忠良
柴原 宏
野田 憲蔵
壺林 警治
木村 滋
大家 博
野崎 勇
吉坂百合子
松村 泰男
松平 修
倉田 満男

大西 隆
天四会
高5回 山尾 護
大槻 守彦
赤川 好央
林 敏雄
奥野 豊
城口 一男
渡辺美智子
和田 哲三
酒井 俊二
増本 光男
山田 幸男
平野 修
河井多加紫
沖本 敏治
吉田謙三郎
細谷 安彦
増本 文雄
北住 克彦
高下 照男
田中 博道
樋口 謙三
藤友 恭平
野上 隆子
植西 仁巳
堀井 靖司
内井 直次
高昌相之助
高6回 植田 正行
小出 寶一
井原 幹夫
岡本 節生
仲田陽志央
岸野 憲二
大前 淳
当山 正昭
柴村 健造
下市 一郎
中村 長明
天満 宏
服部 正一
植田 尚男
河村 昌司
芳賀 勝
間瀬 俊
藤田 實
濱村 博之
花王 滋明
今井 英二
扇 光雄
井戸 正夫
池田 清正

八木 康夫
野々村定之
前山 惠一
喜澤 孝一
井上 隆晴
田中恵美子
高7回 天谷 敬一
幸山 正人
新居 正俊
瀬古 朋彦
前田 至弘
木村 三彦
山本 修三
村田 英子
加藤 存
亀谷 澄子
原田 次郎
坂本 盛一
出口 貢
春日井信夫
森 道雄
水田 栄
石岡淳一郎
中澤 修治
田邊 順章
平山 季男
橋本 武久
西坂 友宏
西野 恕
石原 敬介
山科富士夫
山口 甫
森 光弘
矢野 光伸
木村 弘
野田久壽夫
安川 広美
中野 吉将
村上 正
藤岡 雅子
大槻 勝亮
河野 俊雄
立石 正明
高8回 森山 剛光
藤井 誠一
田中 繁夫
道上 賢治
小林 佑康
鈴木 喜一
松田世志雄
藤沢 長和
山田 逸雄
菊地 幸子

松岡 信子
雪永 敬介
大坂 敦子
長沖 美江
木村 驍
野町 和
池田 時造
田岡 昌一
徳島三樹夫
鍋本 政義
白口 忠司
松尾 武司
竹村 未憲
本多 陽
松村 良明
飯田 恭三
丸山 義昭
小倉 民恵
茨木 昇
中井 弘
殿護 隆司
花房杜三子
三上 喜子
佐野 公之
藤原 信毅
岡田 巧
松尾 誠二
平見 早子
鎌田 良正
北垣内敏雄
西沢 淳
福本 八郎
牧野佳世子
近山 了平
高9回 西尾 秀美
山田 勝晤
津田 捷治
城口とよみ
大山 太珍
笠井 文雄
桑嶋 一雄
木原 俊夫
石井 隆行
吉田 順次
宮田 義次
森岡 晟
田中 弘治
細川 嵩
天鳩会
高10回 加野 忠義
古谷 勝紀
中森 瑛子
立花 博昭

林 弘美
松尾 満子
森田 信行
寺岡 邑憲
猪田 孝雄
紺田 清子
泉 隆博
中嶋 和久
平井 忠喜
井上 恵正
神山 五郎
畑 勇
乾 正昭
山田 圭子
上村 徳夫
櫻井 康二
安田 芳治
岡田登志夫
石田 明
家志 雅及
山中 孝司
西田 敬子
野夫井正作
辻本 修子
石井 智世
柚場富佐乃
加藤 隆子
上田 浩三
西尾 正明
芝 英俊
大村 紀子
山川紀美子
蟬丸 隆夫
橋本 隆年
阪上 省吾
馬先 正子
高11回 西野 肇
藤田 秀子
岸 昭男
菊田 尚子
小林 義昌
和泉谷憲司
梶並 保夫
村上 雅彦
北出孝太郎
滝沢 操
竹原善太郎
増井 明子
平尾 政二
細川 昭
亥口 寛
松川 輝蔵
田中 紀子
大槻 純士

賛助会費

上田 慶一
 杉友 利男
 東 隆治
 平井 敏晃
 浅野 孝治
 増田 エミ (峰中)
 入井 幸男
 角前 克己
 北野研太郎
 松田 茂和
 津田 博次
 宮田康之助
 細川 信義
高12回
 福谷 剛藏
 浦井 功
 阿古 靖夫
 津村 明
 吉川 敦子 (森本)
 泉庄右衛門
 杉本 利勝
 大谷 啓二
 可信 尊義
 乾 洋
 峰岸 秀光
 中辻 三郎
 安川 幸男
 鎌谷 政信
 三宅加津子 (井藤)
 川本 健司
 菅 芳夫
 辻田 彪
 杉村 義夫
 松宮 隆
 藤岡加津子 (山本)
 仲川 楯司
 林 延枝 (安藤)
 山本 泰昭
 柴田 通世 (片岡)
 山口みわ子 (赤松)
 勝川 征浩
 浜井征一郎
 森田多栄子 (中西)
 佐本 寛次
 和田 勲
 直江 利一
高13回
 生田 治枝 (加藤)
 先山 伸治
 中原 達男
 渡辺 正一
 熊谷 弘
 宇井 幸一
 井上 正典
 三原 伸天
 貝原富美子
 福山紘太郎
 佐々木経男
天商三六会
高14回
 結城 聖勝

山本 芳子 (榎本)
 川越 龍生
 戸川 武彦
 中沢 米子 (岡島)
 村井 吉夫
 佐藤 嘉昭
 北村 肇
 山田 庸男
 佐々木博司
 大浦 好宏
 竹内 健二
 南野 浩二
 吉田 潔
 西田良之助
 鍛冶 信弘
 根津 民子
 根津 勝
 森 建三
 天野 義治
 鈴木 貞雄
 久米 文雄
 梶本 嘉郎
 辻 卓雄
 北爪 敬子 (今井)
 山口 順康
 中田 恒子 (浅田)
 山崎 正勝
 山田 雅弘
 武川 路代 (中森)
 井上 幸子 (金次)
 山本 洋
 真銅 宏始 (松本)
 宮内 克己
 金谷 勇
 吉眞 清
高15回
 土屋 善重
 徳富 俊郎
 郷上 洋子 (古塚)
 松山智津子
 住谷 昌昭
 朝倉 政子 (重田)
 山本 裕行
 山田 富雄
 川島 洋子 (南)
 伊達 正睦
 樋口美奈子 (出雲)
 錦織千恵子 (井上)
 小泉喜久夫
 野々村靖之
 北辻 操 (田中)
 松井 靖
 平野 彦一
 横関 雅子 (長谷部)
 坪内 敏剛
高15回有志
高16回
 中西 育子 (村上)
 澤田 知宏
 荒谷 清治
 荒谷 節子 (中谷)

北山 清
 柿本 治
 矢島 幸子 (宮田)
 下野 一彦
 塚口 清
 鈴木 衣子 (大黒)
 根尾与志子 (岩橋)
 乾 成吉
高17回
 香村 佳子 (岸本)
 井田 芳郎
 氷川 千津 (青木)
 清水 和子 (須藤)
 山口由紀子 (浅野)
 松本 正子 (中野)
 片山 多子 (岡村)
 中沢加代子
 米澤智茂子
 鍋本マツ子 (山田)
高18回
 音野 教雄
 野矢 幸男
 福嶋 光広
 仲村 和己
 松井 和雄
 塩見 彰
 山口誠太郎
 須知 鏡子 (福葉)
 奥野 数子 (松崎)
 増田美佐子 (宮崎)
 松井 悦男
 白方 彰三
 川合吉英子 (榎本)
 安川 忠彦
 岸 善一
 井上 洋子 (谷村)
 稲打 昭子
 岩城比奈代 (福島)
 砂畠 仁之
 三浦壽己男
 山本 良一
 西谷美知子 (麻中)
 服部 憲一
 福島 香織 (鳥山)
高19回
 安東 敏江 (後藤)
 荒谷 友幸
 八軒 幸子
 海田 宰鍋
 角馬 政幸
 佐藤 芳久
 山下富美代 (新熊)
 辻中 孝
 南 久美子 (高瀬)
 東光ひろ子 (中田)
 横山 富雄
 桑原 秀剛
 西沢リツコ (佐藤)
 村田 一枝 (岩野)
 安田 幹夫
 吉岡 一枝 (竹本)

金山 順子 (成本)
 寺儀友三郎
 寺田 浅次
 西川 陽子 (坂上田)
 石田 優
 赤井 京子 (宮島)
 藤 富男
 藤井 勇次
 平井 壮治
 本谷 信悟
 岡本 広敏
 清水 精一
 森岡 茂
高20回
 河北 陽子
 徳井 章司
 松本 恵作
 大串美恵子 (平岡)
 梶谷 光恵 (岡藤)
 水野 哲夫
 田中 勉
 桃井 純子 (寺山)
 甲山 啓三
 塚本 好次
 山中真由美 (北川)
高21回
 伊原 孝一
 石田えり子 (重田)
 谷田 優子 (中筋)
 仲川 義春
 大原富佐子 (後舎)
 今村 公保
 北田由起子 (先山)
 北田 和夫
 山崎 和男
 山本 久男
 山本 裕子 (河田)
 芳中 豊文
高22回
 富田 英子 (松本)
 杉浦 由季 (西田)
 井上美智子 (井沢)
 橋本 薫
 岸本 洋子 (向井)
 小林佐紀江 (新井)
 柏原十久子 (伊藤)
 森 早苗 (山本)
 中尾 律子 (西野)
 三田より子 (越智)
 藤永 保子 (川上)
 笹田 明
 笹田 博美 (越智)
 小野 京子 (井上)
 高松 宏次
 片岡 弘美 (名越)
 木口 誠一
高23回
 山本 久子
 木村 吉宏
 岸田美佐子 (石川)
 岡本 一夫

中村 潤子 (猪飼)
 大塚 春栄 (西尾)
 井筒 潮
 袋井 隆司
 村田 光枝 (谷)
 辻口 良行
 松井 園子 (松岡)
 高木 浩一
 島田 博志
高24回
 和田 健次
 兵庫きぬ糸 (松林)
 石井 愛子 (大宮)
 小坂 眞人
 白石 明子 (大道)
 高田 敬子 (塚本)
 高野 利明
 森 恵子
 山口 道義
 寺坂 真司
天商24期会
高25回
 井筒 芳江 (西岡)
 藤原 成教
天商25期会
高26回
 尾崎 弓枝 (石橋)
 森本 節子 (土生田)
 市毛 扶左 (植村)
 船越富美子 (福川)
 中嶋 光子 (打谷)
 守口 佳則
 村雲加津美 (堀江)
 広瀬 敏夫
 井上 勝愛 (徳山)
 大井 康生
 原田 優子
 富井 慶子 (宮下)
 中東 国子 (藤田)
高27回
 穴吹 宏樹
 北川久美子 (西村)
高28回
 千葉 晶子 (田中)
 高木 君子 (安東)
 中田美智江 (菅)
 山脇 直子 (木原)
鉄人28期会有志
高29回
 中川 明子 (木谷)
 中田 和也
 井上 俊子
 寶田 久美 (前濱)
 大野 貞美 (山本)
 田中 佳子 (保田)
 黒木 香枝 (秋山)
 繁田 光司
 安藤 俊治
 安藤百合子 (吉田)
 大井 圭子

高30回
 山本 邦子 (西田)
 青木 真紀 (大上)
 前田 公美 (豊村)
 地林 衣子 (小佐田)
 有本みゆき (下田)
 今西 洋子
 蘭田 和幸
 高橋喜久次
 竹腰浩次郎
 眞鍋真由美 (岡田)
 田中 和枝 (中野)
 伊藤 一郎
 金原 進
 森川 和宏
 曾和 純子 (奥田)
 村上 由美 (尾城)
 白川 唯彦
 竹中 雅之
 川崎智栄子 (島)
 赤井 京
 徳留 笑子 (大西)
 岡留 幸江 (光永)
 小田美智子 (仮屋)
 日下真由美 (安宅)
 木村 欣祐
高31回
 井元 和成
 株田 弘子 (多田)
 植松 一美
高32回
 古川 夫恵 (森重)
 外嶋 豊子
 山崎 孝子
 松島 誠治
 臼井久美子 (和家)
 氏橋 昌子 (藤村)
 堀 智子 (田村)
 木立 和子 (羽尾)
高33回
 松本 光代 (東田)
 中田 仁典
 植田久美子 (寫場)
 辻本 尚美 (井上)
 丹正 祐子 (野村)
高34回
 川口伊佐夫
 松原 清美
 平野美和子
高35回
 尾崎安幾子 (有田)
 西口 操 (芳田)
 小久保久美 (山口)
 倉松 正人
 石原 珠未 (七条)
高36回
 黒田真奈美 (増井)
 安封 広美
 前田 恵美 (船越)
 中村美由紀 (秋田)

岩崎智恵子 (英)
高37回
 三和 敬子
 早川 照美 (川井)
 山口 信之
 井上 直美 (山中)
 川又 紀世
高38回
 芝野 夏美 (坂田)
 大門 輝康
高40回
 橋本 昭代
 庵地 洋美 (生田)
 井上 和代 (岡本)
 山田由加子 (盛)
 東野奈津子 (藤山)
高41回
 盛井 良江 (棟安)
高42回
 渡部 美和 (河野)
 瀧澤 治美 (小藤)
 柏野 智子 (柏葉)
 小谷 伸栄 (佐々木)
 櫻木 直美 (松井)
 倉岡 浩史
高43回
 紺田 和江 (中井)
 金 美香
高44回
 牟田 奈美 (村澤)
 山本 政行
高45回
 杉本 裕子 (内藤)
高46回
 児玉 幸代
 亀田 佳明
 高 文規
高48回
 中村 愛 (戸谷)
 木下 孝祐
高53回
 安藤 俊和
高55回
 平山登志雄
 安藤 光治
高56回
 上野 英哉
 中津 実希
 安藤湖乃美 (森下)
高62回
 寺坂 美子
旧職員
 牧 栄美
 吉村 和也
 山本 秀数
 森田姿野美
 早崎 純起
 山本 正枝

第27回

西村 豊

第35回

木下 章

高3回

妹尾 悦朗

小寺 章

高5回

増本 光男

高6回

喜澤 孝一

高8回

徳島三樹夫

高10回

林 弘美

芝 英俊

高11回

和泉谷恵司

竹原善太郎

細川 昭

高14回

鍛冶 信弘

山田 雅弘

高15回

朝倉 政子 (重田)

横関 雅子 (長谷部)

高18回

塩見 彰

高19回

清水 精一

高21回

石田えり子 (重田)

山本 久男

山本 裕子 (河田)

高24回

小坂 眞人

高29回

高29期会

高30回

今西 洋子

高34回

平野美和子

平成22年度 同窓会会計決算書

1.収入の部

(平成22年4月1日～平成23年3月31日) (単位 円)

項目	予算額	決算額	増△・減	摘要
繰越金	1,752,581	1,752,581	0	
入会金	1,368,000	1,350,000	18,000	@6,000×225名
会費	3,200,000	2,058,500	1,141,500	
賛助会費	300,000	146,000	154,000	
広告収入	700,000	635,000	65,000	会報58号広告料
雑収入	20,000	50,683	△30,683	預金利息・CD売上
合計	7,340,581	5,992,764	1,347,817	

2.支出の部

(単位 円)

項目	予算額	決算額	増△・減	摘要
運 営 費				
総会費	500,000	200,000	300,000	総会経費
理事会費	150,000	138,455	11,545	理事会・委員会経費
通信交通費	300,000	255,534	44,466	切手・電話・手数料・交通費
消耗品費	30,000	7,248	22,752	事務用消耗品
事務処理費	1,400,000	1,400,000	0	事務局人件費
慶弔費	120,000	91,848	28,152	会員及び支部慶弔関係費
小計	2,500,000	2,093,085	406,915	
事業費				
会報発行費				
会報印刷費	1,000,000	880,898	119,102	会報58号
発送委託費	300,000	207,653	92,347	"
発送費	1,000,000	911,820	88,180	"
行事及び事業費	500,000	412,150	87,850	59回計算競技大会・八商会国際交流費
支部交付金	110,000	110,000	0	東京・京滋・東海支部
情報関連費	150,000	23,788	126,212	HP運営費
小計	3,060,000	2,546,309	513,691	
予備費	1,780,581	0	1,780,581	
合計	7,340,581	4,639,394	2,701,187	

収入総額 5,992,764 - 支出総額 4,639,394 = 残額 1,353,370 (23年度へ繰越)

平成22年度 同窓会特別会計決算書

(平成22年4月1日～平成23年3月31日) (単位 円)

項目	前年度繰越金	収入の部	支出の部	預金利息	期末残高
名簿会計	7,681,237	559,800	84,920	1,857	8,157,974
同窓会会館運営費	3,782,136	112,000	247,080	6,204	3,653,260
100周年事業資金会計	26,452,514	8,957,000	4,164,430	6,800	31,251,884
同窓会部活動費会計	44,769	0	36,000	7	8,776

平成23年度 同窓会会計予算書 (案)

1.収入の部

(平成23年4月1日～平成24年3月31日) (単位 円)

科目	予算額	摘要
繰越金	1,353,370	
入会金	1,176,000	@6,000×196名
会費	3,200,000	
賛助会費	300,000	
広告収入	700,000	会報59号広告料
雑収入	20,000	預金利息・CD売上
合計	6,749,370	

2.支出の部

(単位 円)

科目	予算額	摘要
運 営 費		
総会費	200,000	総会経費
理事会費	150,000	理事会・委員会経費
通信交通費	300,000	切手・電話・手数料・交通費
消耗品費	30,000	事務用消耗品費
事務処理費	1,400,000	事務局人件費
慶弔費	110,000	会員及び支部慶弔関係費
小計	2,190,000	
事業費		
会報発行費		
会報印刷費	950,000	会報59号
発送委託費	250,000	"
発送費	1,000,000	"
行事及び事業費	500,000	第60回計算競技大会協賛国際交流費・八商会 他
支部交付金	110,000	東京・京滋・東海支部
情報関連費	100,000	HP運営費 (プロバイダー費含)
小計	2,910,000	
予備費	1,649,370	
合計	6,749,370	

平成22年度 期別会費・賛助会費収入一覧

(平成23年3月31日現在)

卒業回	年齢(才)	目標額(円)	会費・賛助会費(円)	達成率(%)
第21	95	免除	2,000	
第22	94	免除	4,000	
第25	91	免除	6,000	
第26	90	免除	4,000	
第27	89	25,000	20,000	80
第28	88	25,000	41,000	164
第29	87	25,000	28,000	112
第30	86	25,000	18,000	72
第31	85	25,000	30,000	120
第32	84	25,000	30,000	120
第33	83	25,000	40,000	160
第34	82	25,000	32,000	128
第35・第36	81	25,000	49,000	196
第37・高1	80	20,000	36,000	180
第38・高2	79	40,000	85,000	213
高3	78	45,000	58,000	129
高4	77	55,000	59,000	107
高5	76	55,000	64,000	116
高6	75	60,000	74,000	123
高7	74	60,000	80,000	133
高8	73	60,000	101,000	168
高9	72	55,000	55,000	100
高10	71	60,000	110,000	183
高11	70	60,000	80,000	133
高12	69	75,000	84,000	112
高13	68	70,000	70,000	100
高14	67	75,000	98,500	131
高15	66	75,000	75,000	100
高16	65	75,000	28,000	37
高17	64	75,000	28,000	37
高18	63	80,000	89,000	111
高19	62	85,000	85,000	100
高20	61	80,000	22,000	28
高21	60	85,000	36,000	42
高22	59	60,000	38,000	63
高23	58	55,000	32,000	58
高24	57	55,000	58,000	105
高25	56	55,000	55,000	100
高26	55	55,000	26,000	47
高27	54	55,000	4,000	7
高28	53	50,000	28,000	56
高29	52	55,000	42,000	76
高30	51	55,000	51,000	93
高31	50	50,000	6,000	12
高32	49	55,000	16,000	29
高33	48	55,000	10,000	18
高34	47	55,000	9,000	16
高35	46	55,000	12,000	22
高36	45	55,000	12,000	22
高37	44	45,000	10,000	22
高38	43	55,000	4,000	7
高39	42	55,000	0	0
高40	41	55,000	10,000	18
高41	40	55,000	2,000	4
高42	39	55,000	12,000	22
高43	38	50,000	4,000	8
高44	37	55,000	4,000	7
高45	36	55,000	2,000	4
高46	35	50,000	6,000	12
高47	34	50,000	0	0
高48	33	45,000	4,000	9
高49	32	40,000	0	0
高50	31	45,000	0	0
高51	30	35,000	0	0
高52	29	35,000	0	0
高53	28	35,000	2,000	6
高54	27	35,000	0	0
高55	26	35,000	4,000	11
高56	25	35,000	6,000	17
高57	24	25,000	0	0
高58	23	25,000	0	0
高59	22	25,000	0	0
高60	21	20,000	0	0
高61	20	20,000	0	0
高62	19	20,000	2,000	10
旧教職員			12,000	
合計		3,500,000	2,204,500	63%

(注) アミカゲは、目標額達成された回です。

平成 22 年 度 進 路 状 況

平成23年3月卒業生 進路状況

進路指導部より (平成23年3月卒業生進路状況および進路現況について)

進路指導部では、生徒達の進路希望の多様化にきめ細かく対応するため、個人面談の充実を図り、生徒の希望をより詳細に把握するようにしています。また、民間企業への就職、公務員試験、四大・短大・専門学校への進学などに係る最新情報を迅速かつ正確に収集し、提供するよう努めています。これらの情報は「進路だより」の配付や学年別のガイダンスを通して、3年生だけでなく必要に応じて1・2年生にも提供し、あわせて、早い時期から自分の進路について考え準備を行い、希望の進路に関する情報を自ら積極的に収集するよう指導しています。

また、進路に関する最新情報や本校での進路指導について保護者の方々に知っていただくための取り組みとして、2月には進学説明会(2年生(現3年生)保護者対象)、7月には就職説明会(3年生保護者対象)を実施しました。現在の形での実施は今年で6回目ですが、外部講師の方による最新情報についてのお話は、保護者の方々に大変ご好評をいただいております。

さて、ニュース等でご存じのとおり、アメリカの「リーマン・ショック」に端を発した不況から徐々に脱しつつあった最中、今年3月に「東日本大震災」が起きました。これにより、日本の景気や雇用情勢に大きな影響が及び、昨年度以上の悪化が懸念されています。

これまで本校では、卒業生の方々のご活躍のおかげで多くの求人をしていただけてまいりました。昨年度も、1回目の就職試験は就職希望者全員が受験することができました。しかし、景気悪化の影響で昨年10月半ば以降の就職紹介は困難を極めるところとなりました。幸いにして昨年度は就職希望者全員が内定を得ることができましたが、今年度も厳しい状況が続くと予想されます。本校生の採用につきまして、卒業生の皆様のご理解ご協力をいただければ幸いです。

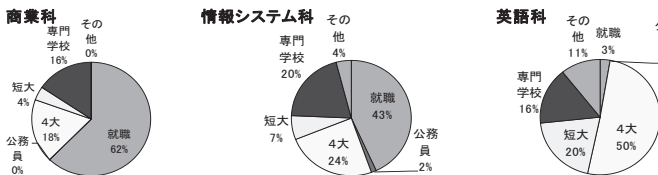
一方、「全入時代」といわれる大学入試ですが、本校から志望する生徒の多いいくつかの大学では、むしろ難化しているのが現状です。このようななか、志望校に確実に合格するためには、英語や国語、小論文等の実力を充分につけておく必要があります。これらの対策として、各教科の協力による補習を充実させ、実力アップを図っています。

今後とも卒業生の皆様の一層のご支援をお願い申し上げます。

1. 学科別・進路別・男女別人数

Table with columns: 学科 (商業科, 情報システム科, 英語科, 合計), 性別 (男, 女), 就職, 公務員, 4大, 短大, 専門学校, その他, 合計

2. 学科別・進路別割合



3. 就職内定企業一覧(五十音順)

(斜体: 男子、* : 公開求人、※ : 一般求人、◇ : 縁故採用)

Table listing 50 companies with columns: 事業所名, 職種, 人数, 事業所名, 職種, 人数

4. 公務員試験 最終合格者 1名(大阪府 行政B)

5. 大学・短大・専門学校合格状況

(すべて現役生、学校名は順不同)

Table showing university/college/school acceptance status with columns: 大学名, 人数計, 学部名, 一般, 推薦, 英語科 (一般, 推薦)

Table showing short university acceptance status with columns: 短大名, 人数計, 学科名, 一般, 推薦, 英語科 (一般, 推薦)

Table showing vocational school acceptance status with columns: 専門学校名, 学科名, 人数

部活動近況

硬式野球部



部員 3年5名
2年3名 1年6名

新校舎建設のため、グラウンドが無く
なり、硬球が使える場所も限られ、日々
練習に苦勞しています。週末にはいろい
ろな学校に協力していただき、合同練習
を実施しています。去年の卒業生で現監
督の中谷さんと部員8人、助っ人2人で
夏の大会に向けて、練習に励んでいます。

天商のユニフォームを揃って着られる、
最後の夏となりました。歴代のOBの
方々の期待に応えられるよう、一丸とな
り全力を尽くして、戦いたいと思います。

ソフトテニス部



部員 3年5名
2年2名 1年2名

私たちが毎日練習をしていたコートは、
新校統合のため今はありません。なので、
放課後は真田山公園のテニスコートへ、
土・日は他校に行き練習しています。そ
んな中でも毎日部員全員で明るく元気
に頑張っています。

今は練習するためのコートがありません
が、もうすぐ仮設コートができます。
OB・OGの方もいつでも参加しに来て
下さい。

ソフトボール部



部員 3年6名
2年7名 1年0名

私たちは大阪府高等学校体育連盟主催
の秋季大会と春季大会でベスト8をかけ、
2度四條畷学園と対戦しましたが、2度
とも負けてベスト16でした。しかし、そ
の悔しさをバネに向上心を持って日々努
力し、懸命に活動しています。

天商ソフトボール部は高い目標を設定
し、毎日楽しく練習をしています。機会
があれば練習や試合を見に来てください。

水泳部



部員 3年5名
2年4名 1年5名

私たち水泳部は毎日楽しく練習に励ん
でいます。一年生も5人入部して、更
ににぎやかになりました。シーズンはもう
終わりですが、これからは次の夏向け
ての筋力トレーニングをがんばってい
きたいと思います。

先輩方の後を受け継ぎみんながな
っています。毎日活動しているので、い

でも気軽にお越しください。

バトン部



部員 3年0名
2年4名 1年0名

体育祭を終え、今は文化祭に向けて精
一杯練習に励んでいます。また、夏合宿
や、他の市立高校との合同講習会など
で新しい技を取得するなど、上達を目標
に日々努力しています。人数は少ないで
すが、楽しく活動しています。

毎日ピロティで練習しています。お忙
しいとは思いますが、お時間がございま
したら、ご指導のほどよろしくお願
いいたします。

バレーボール部



部員 3年5名
2年7名 1年4名

私たちバレーボール部は学業との両立
を目指し活発に活動しています。昨年度
の大阪市立新人大会では3位に入賞し、
4月に行われた部別大会では日頃の練習
の成果を発揮することができ、無事2部
へ昇格することができました。次の1部
昇格に向け日々練習に励んでいます。

現在は近畿大会出場という大きな目標
に向けて日々努力を続けています。これ
からも応援の程よろしくお願
い致します。

テニス部



部員 3年5名
2年3名 1年4名

私達テニス部は、現在、男子3名、女
子9名で活動しています。コートがない
環境の中でも、全員が支え合い、向上心
をもち、少しでも多くの試合で結果を残
せるように、日々、一生懸命頑張ってい
ます。

お忙しいとは思いますが、お時間があ
ればいつでも練習にいらしてください。
技術面等、その他のご指導の程よろしく
お願
い致します。

男子バスケットボール部



部員 3年2名
2年5名 1年0名

残念ながら新入生はいませんが、2年
生が増え5人になりました。商業大会は
東商業と合同で参加しました。

少ない人数ですが、楽しくやっ
ていま

女子バスケットボール部



部員 3年5名
2年0名 1年8名

新入生がたくさん入り、今では単独で
試合ができる人数になりました。試合に
向けて、精一杯、元気に明るく練習し
ています。2年生はいませんが、1年生と
3年生で仲良くやっています。

楽しく、元気にやっているので、是非
練習を見に来てください!!

陸上競技部



部員 3年4名
2年1名 1年0名

大会での結果は、まだまだ納得いくも
のではありませんが、それぞれが目標タ
イムをしっかり持って、日々の練習に打
ち込んでいます。

時間に余裕がある時にでも、天商に会
いに来て下さい。また、先輩たちと一緒
に走ることが出来たら嬉しいです。陸上
のことも、たくさん教えてください。

少林寺拳法部



部員 3年0名
2年8名 1年4名

2つ上の先輩が引退なさってから2年
生8人で協力し合ってなんとかここまで
きました。そんな私たちのもとに後輩が
4人入部してくれました。嬉しさと同時
に責任も感じます。後輩と共にまだまだ
成長するよう日々努力を重ね、修練に励
んでいます。

部員一同、先輩方が部活に遊びに来て
くださることを心よりお待ちしております。
そして、御指導の程よろしくお願
い致します。

バドミントン部



部員 3年7名
2年5名 1年6名

部員同士の仲が良く、日々試合に向け
て、練習に励んでいます。府大会ではベ
スト16を維持しています。夏の合宿では、
厳しい練習もありますが、みんなでパー
ベキューや花火をしたりと、とても充実
した3日間を過ごしました。

先輩からのアドバイスを大切に、試
合では、今よりも良い成績を残せるよう
にこれからも頑張ります。いつでも遊び
に来て下さい。



柔道部



部員 3年2名
2年2名 1年1名

去年と比べると、部員が大分増えました。二年生の一人も、初段をとったので、新しく入った部員も、頑張って、初段を目指してほしいと思います。練習は、夕陽丘高校と練習しているので、とても充実しています。

部員は増えましたが、まだまだ少ないので、見に来ていただいたり、練習に参加したりしていただきたいです。

ダンス部



部員 3年3名
2年2名 1年5名

私たちダンス部は講堂で活動しており、アップでランニング・筋トレをし、文化祭に向け、いままで踊ってきたダンスを参考に学年ごとにダンスを作っています。天商としてできる文化祭は最後なので、思い出に残る作品にしたいです。

少ないメンバーですが、一生懸命活動しています。天商のダンス部としては最後になるので、時間があれば部活動や文化祭を見にいらして下さい。

珠算部



部員 3年0名
2年3名 1年3名

今年は1年生が3名入部し、昨年同様、土・日も休むことなく日々練習に励んでいます。GW中には青森県立三沢商業高等学校での合同練習会にも参加し、他校珠算部(福島県郡山商業、青森県八戸商業等)との交流も深めながら技術の向上に努めています。全商の夏の全国大会の予選では団体総合競技で優勝、個人総合競技では2年生の朝田千尋さんが優勝、他の部員も入賞し、8月2日東京都立荒川商業高等学校で行われる決勝大会へ大阪府代表(3名)として出場します。これからも先輩諸氏のご指導ご鞭撻をお願いいたします。

放送部



部員 3年3名
2年2名 1年0名

1年生がいないのは少し寂しく思いますが、現在3年生3人、2年生2人で楽しく活動しており、主に卒業式・入学式などの式典のお手伝い、体育祭でのアナウンスや、お昼の校内放送をさせて頂いています。

来年度からは新校舎に移ってしまいま

すが、天商の卒業生として気軽にお越しく下さい。社会人になられた先輩方にお会いできるのを楽しみにしております。

簿記研究部



部員 3年4名
2年5名 1年1名

簿記コンクールの選手として4人の部員が出場し、大阪府大会で優勝して全国大会に出場しました。今年は1年生の部員が1名だけですので、初めての検定試験に向けて、毎週月曜日、水曜日、金曜日の3日間簿記教室で活動しています。

天商最後の新入部員は1名だけですが、検定の取得と簿記コンクール全国大会出場を目標に頑張りますので、ご指導よろしくお願いたします。



漫画アニメ研究部

部員 3年6名
2年2名 1年5名

私たちの部活はみんなで絵を描いたり好きなものについて語り合ったり、和気あいあいとした自由で穏やかな部活です。今は11月の文化祭に向けて制作活動ががんばっています。皆さんに楽しんでもらえるようなものを作りたいです。

今年で天王寺商業は幕を閉じることにあります。最後の文化祭も精いっぱいがんばる所存です。先輩方もぜひ最後の文化祭に来てください。

KCC部



部員 3年9名
2年0名 1年2名

昨年度の文化祭では、KCC初の男女混合の舞踊に挑戦しました。男子3名はサンモを回し拍手喝采を浴びました。今年の文化祭も1年生をまじえて朝鮮舞踊を踊ります。日頃の活動としては、民族講師の柳玉琴先生から、ハングルや朝鮮の歴史を学んだり、料理会を開いて、美味しい朝鮮料理を友人たちに振舞ったりしています。

先輩方から受け継いだKCCの伝統を守りつつ、ソンセンニンを中心に、楽しくも活気ある活動を続けています。いつでもKCCに遊びに来てください。お待ちしております。

茶道部



部員 3年6名
2年3名 1年9名

ご存知の通り作法室はそんなに広くはないのでギューギューでお稽古していま

すが、皆仲良く楽しいです。先生も優しく教えてくださいます。

文化祭が11月2日にありますが、私たちが浴衣や着物を着てお茶会をしますので、是非お越し下さい。

フォークギター部



部員 3年17名
2年15名 1年15名

今年は3年ぶりにスニーカー・エイジに出場。5月のGWには市立音楽祭にも初出場、夏休みにはCATミュージックのサウンドクリニックを受講しました。9月には名残惜しい講堂で卒業生とライブを開くなど充実した部活動を続けています。

3月に天商最後のフォークギター卒業ライブを、本校講堂で開催する予定です。お時間のある方は、ぜひ、お越しください。

音楽部



部員 3年5名
2年4名 1年9名

天王寺商業高校音楽部として最後の年。今年は9人の入部があり最後の日まで活動が続けられそうです。最後の花を咲かすべく日々努力をして、素晴らしい演奏ができるようになります。皆様のご声援をお願いします。

全国大会に6回、日本一のバンドにもなった「天商音楽部」の栄えある栄光は心の中にずっと、そして、次のバンドの心にも受け継がれていきます。

ホームメイド部



部員 3年12名
2年5名 1年11名

今年に入って部員数が増え、27名で活動しています。1年生もたくさん入部し、みんな仲がよく笑顔の絶えないクラブです。調理が主な活動でパン作りやお菓子作り、行事食など色々な料理に挑戦しています。

部員が増えてとても賑やかなクラブとなりました。毎回楽しく活動しています。是非遊びにきてください。

演劇部



部員 3年0名
2年1名 1年3名

8月17日、ピッコロフェスティバル(夏の演劇祭)で「月に吠える」を上演しました。

大阪市高文連の講習会・F地区講習会

に参加。今年のコンクールは11月3日と6日。プール学院高校で開催されます。府大会は11月12日、13日。12日は天商の百周年記念式典です。もし府大会に進めたら13日の上演がいいなと、密かに願いつつ稽古する私たち。頑張ります！

昨年は天商演劇部が初めて地区大会で最優秀賞を頂き、念願の府大会に進めました。「すみれの花さくころ～宝塚に入りた物語～」を上演。ミュージカルっぽく歌って踊って？みました。3人のキャスト全員に個人演技賞も頂きました。ご来場、感謝致しております。

ESS部



部員 3年10名
2年0名 1年1名

私たちESS部は、毎週火曜日ALTの先生と一緒に楽しく英語を勉強しています。単語ゲームやボードゲームなどをしたり、ハロウィンやクリスマスにはミニパーティーをしたりします。部員も増え、充実した活動が行われています。

毎週活動しているので、ぜひ遊びにいらしてください。

BMC部



部員 3年10名
2年3名 1年0名

昨年から部員が増え、従来の個人による資格取得を目標にした活動に加え、チームによるコンテストへの参加も活動の柱にしています。観光甲子園の本選出場、生徒商研の全国大会出場を目標に活動しています。

母校へお越しの際は、システム棟にお立ち寄りください。

文藝部



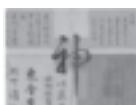
部員 3年7名
2年0名 1年2名

平成14年春に誕生した「天商文藝」ですが、今年はずいに第10号を発刊いたし

ます。この節目の年に出す「天商文藝」のため、部員一同目下腕をふるって作品を執筆中です。今年度も昨年度同様、季刊部報の発行、読書会の開催、文学散歩など楽しい企画を実行していきたいと思っております。

「天商文藝」10号にも、例年のように卒業された先輩方からご寄稿いただきました。今後とも何かとご助言いただけましたら幸いです。

書道部



部員 3年3名
2年4名 1年0名

毎週火曜日の放課後、練習しています。硬筆のお手本を見て、丁寧にバランスよく書くことに注意しながら練習をしています。文化祭で作品の展示をするのが現在の目標です。

美術同好会



部員 3年6名
2年0名 1年0名

美術同好会は、現在3年生だけですが、放課後などを利用して各自の創作活動に励んでいます。文化祭に出展して部員を増やしていきたいです。

第58回全国高等学校珠算・電卓競技大会

平成23年8月2日(火)
東京都立荒川商業高等学校
主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会
参加者 212校485名

団体総合競技

佳良 (2A 朝田 千尋、2B 熊谷 美悠、
1A 新井 桜凌)

個人総合競技

3等 (2A 朝田 千尋、1A 新井 桜凌)

種目別競技

伝票算 2等 1A 新井 桜凌
3等 2A 朝田 千尋
2B 熊谷 美悠
応用計算 3等 2A 朝田 千尋

平成23年度 第27回

全国高等学校簿記コンクール出場

平成23年7月24日(日) 明治大学
大阪府代表 3A 恩田 知明 3A 鈴江 菜摘
3A 藤原 綾子 3B 神野 由圭

平成23年度 第23回

全国高等学校情報処理競技大会出場

平成23年7月31日(日) 千葉商科大学
大阪府代表 3C 上嶋 淳也 3D 池田 美咲

TOTAL APPAREL COMPANY

株式会社 オズファースト

代表取締役 青山 正 (高28期) tadd@miracle.ocn.ne.jp

管理部 部長 中村加代子 (高28期 旧姓 小林)

ozz paradise pure paradise PIN-BALL

Look Jeans DENIM SALON "G" SLAP denim car

www.ozz1st.co.jp

平成23年度 文化祭

日時 平成23年11月2日(水)
午前10時30分～午後2時

会場 大阪市立天王寺商業高等学校

第60回 全国計算競技大会

日時 平成23年11月27日(日)
午前9時開会

会場 大阪市立天王寺商業高等学校

教職員方の異動事項

転入

教諭	村上 和也	大阪市立淀商業高等学校より
期限付講師	柚木 英恵	新採用
期限付講師	森本 裕也	大阪市立淀商業高等学校より
期限付講師	奥村 愛子	大阪市立東商業高等学校より

退職

教諭	吉原 孝博	退職
----	-------	----

転出

教諭	湯浅 和久	大阪市教育委員会事務局・指導部指導主事へ
教諭	山口 よしみ	大阪市立南高等学校へ
教諭	川下 京子	大阪市立住吉商業高等学校へ
期限付講師	森田 浩史	大阪市立扇町総合高等学校へ
期限付講師	畠山 健志	大阪市立住吉商業高等学校へ
期限付講師	村口 典子	大阪市立市岡商業高等学校へ
期限付講師	西村 友里	大阪市立高等学校へ
期限付講師	庄山 星子	東大阪市立日新高等学校へ

**創立100周年記念演奏会
天商楽窓会・音楽部**

日時 平成24年3月11日(日)
会場 国際交流センター大ホール
出演 天商楽窓会・音楽部
主催 天商楽窓会
後援 天商同窓会
大阪府吹奏楽連盟

広報委員会からお願い 原稿依頼について

注意事項

- ① 原稿の〆切日は6月30日 (必着)
- ② 年月日、人数などの数字は算用数字。(例：123)
文字は当用漢字、現代かな使い、横書き、楷書で明瞭に。
- ③ 卒業期の表示は、旧制は (第〇回) ・新制は (高〇回)
- ④ 旧姓の表示は、姓名 [旧姓]。(例：田中好子 [鈴木])
- ⑤ 写真は返却不要の物をお送り下さい。
返却希望の場合は、宛先を記入した返信用封筒同封の事。
- ⑥ パソコンご使用の方は、メールの添付ファイルかCDなどを事務局までご送付下さい。写真を添付される場合は元画像でお願いします。

メールアドレス hp@tenshodosokai.com

※委員会、原稿の要約・訂正等の校正をすることがあります。主旨・大意を損なうことのないように、気をつけて行いますが、あらかじめご了解をお願いします。

投稿の原稿について次の通りお願いします。

同好会だより	400字以内	写真1枚
各期だより	400字以内	写真1枚
支部だより	600字以内	写真1枚
叙位叙勲 (友人代表が寄稿)	200字以内	写真1枚
訃報 (友人代表が寄稿)	ご逝去の年月日を明記して下さい。 (追悼文は各期だよりに記載の事)	
その他の記事	文字数等は、広報委員にご相談ください	

会報への広告掲載のお願い

(〆切日) 7月20日 (毎年)
(宛先) 天商同窓会事務局

	金額	サイズ (cm)	
		タテ	ヨコ
A型	50,000円	6	9.6
B型	35,000円	6	6.4
C型	25,000円	6	4.8

本年度の広報委員

- 広報委員長 高15回 坪内 敏剛
- 顧問 第26回 伊藤 俊藏
- 顧問 高14回 根津 勝
- 編集長 高25回 岡本まゆみ
- 委員 第38回 八木 正夫
- " 高25回 森田 昌司
- " 高30回 山本 邦子 [西田]
- " 高31回 川崎 博美 [斎藤]
- " 高31回 豊川 清子 [文山]
- " 高35回 尾崎安幾子 [有田]
- " 高37回 矢部 賢治
- " 高42回 倉岡 浩史
- " 高53回 安藤 俊和
- " 高54回 田中 岬
- " 高55回 田村 敦子
- 教諭 高22回 白羽 保夫
- " 高31回 平 寿之
- " 高35回 武江 信之
- 事務局 高18回 岩城比奈代 [福島]

編集後記

今号の表紙をかざっているのは、天商100周年記念事業の1つで、新高校の正門に寄贈設置されるため制作成った五代友厚氏の全身立像であります。

同氏は青年時代より世界に目をむけ、明治の関西経済界の重鎮として関西経済発展の礎を築くとともに、その将来を見据えた諸業績は“大阪の恩人”と称される賢人でもあります。

そして、同氏が経済界に有意な人材育成をめざして設立したのが、天商の前身である私立大坂商業講習所であります。

同氏の期待どおり、それから百数十年の間、我が天商は経済界のみならず幾多の有能な人材を輩出してきました。

この若き日の五代友厚像を見上げ、歴史を知り、将来を遠望する。

今、時代の変化のなかで母校が新高校にバトンタッチされるとしても、その流れが大河の流れの如くあってもらいたいと思います。

今号の会報は表紙のレイアウトや記事の罫線を取り、より読みやすく変更いたしました。また同窓会ホームページは只今リニューアル中です。

同窓会活動の広報や会員皆様の相互交流の媒体としてお役にたてるように努力してまいりたいと思います。

広報委員長 坪内 敏剛 (高15回)

編集人 天商同窓会

〒543-0042 大阪市天王寺区烏ヶ辻2-9-37

大阪市立天王寺商業高等学校内

電話 (06) 6773-5169

jimukyoku@tenshodosokai.com

http://www.tenshodosokai.com

hp@tenshodosokai.com

印刷 真生印刷株式会社

〒559-8585 電話 (06) 6672-1131

平成23年度 天商同窓会総会及び懇親会のご案内

日時 平成23年10月21日(金) (受付 午後4時30分)
 総会 午後5時30分より 4階 海(かい)の間
 懇親会 午後6時30分より 2階 旬(しゅん)の間
 ◎受付は2階です。
 総会出席の方も2階で先に受付をお済ませ下さい。

場所 シティプラザ大阪 (旧コクサイホテル)
 大阪市中央区本町橋2-31
 TEL 06-6947-7888

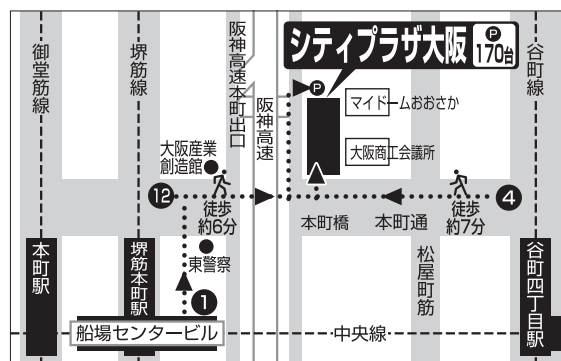
会費 第1回～高34回 ¥ 8,000
 高35回～高63回 ¥ 6,000

当番期 高14回 (昭和37年3月卒)
 高38回 (昭和61年3月卒)
 高59回 (平成19年3月卒)

* ご出席の方は**10月11日(火)**までに同封のハガキをご投函ください。
 * 当日の会費は釣銭のいらないようお願いします。



〒540-0029 大阪市中央区本町橋2番31号
www.cityplaza.or.jp



電車をご利用のお客様
 ●地下鉄堺筋線・中央線「堺筋本町」駅 ⑫①号出口 徒歩約6分
 ●地下鉄谷町線・中央線「谷町四丁目」駅 ④号出口 徒歩約7分
お車をご利用のお客様
 ●阪神高速1号環状線 本町出口からすぐ

ゴルフ同好会 ゴルフコンペのお誘い

第35回
日時 平成23年10月26日(水)
場所 交野カントリー倶楽部
会費 4,000円
プレイ費 14,000円(概算・昼食付)
当番期 高13回 代表 吉本 晃幸



第36回
日時 平成24年6月5日(火)予定
場所 関西ゴルフ倶楽部
会費 4,000円
プレイ費 13,800円(概算予定・昼食付)
当番期 高14回 代表 小坂 忠志
 (何れも敬称略)

女子サッカーのワールド杯優勝が、3月の東日本大震災による甚大なダメージによる我が国の沈滞ムードを吹き飛ばしてくれました。特にチーム全員に与えられた国民栄誉賞は、広範な女子アスリートをはじめ多くの人々に元気を与え大きな刺激となったことでしょう。ゴルフ同好会も天商創立100周年の佳節を機にOG各位の活躍を大いに期待しています。

交野CCは、京都・大阪・奈良の交点にあって豊かな自然の中に立地する落ち着いた味わい深いゴルフ倶楽部です。久しぶりに会う同期生と一日をともに遊び自然と戯れ、心身をリフレッシュされては如何でしょうか。

関西GCは、ゴルフの醍醐味が満喫できる風格のあるレイアウトで、アクセスの良さと共に好評を得ていましたが、時代の流れで来年からの経営は名古屋本社のリゾートトラストの子会社が支援スポンサーとなって、従来の営業方針を踏襲して運営を続ける予定です。引き続き、多数のご参加をお待ちしています。

当番期担当 第35回 吉本 晃幸 (高13回) 06-6731-0531
 第36回 小坂 忠志 (高14回) 072-252-5936

第10回ファミリーソフトバレーボール大会

日時 平成23年11月3日(祝・木)
 午前9時集合
場所 天商体育館
参加対象 ①天商同窓会の会員
 ②天商同窓会の会員の家族
 ③天商の在校生
 ④天商の現・旧教職員
参加形態 ・1チーム選手4名及び交代選手4名の計8人
 ・個人参加大歓迎
ルール 日本ソフトバレーボール連盟ルール+天商ルール
会費 1名 1,000円
申込方法 下記事項を記載の上、郵便またはメールにてチーム名または個人参加代表者氏名、卒業期、住所、電話番号、参加者氏名、卒業期または続柄、年齢、性別
申込先 〒534-0021 大阪市都島区都島本通4-7-3 高松宏次 takamatsu10-ma@k.vodafone.ne.jp 携帯 090-9690-1490
申込期限 平成23年10月25日(火)
世話人 高松宏次(高22回) 片岡弘美(高22回) 橋本永子(高22回) 小林幸枝(高30回) 平 寿之(高31回)
その他 運動のできる服装、体育館シューズをご用意下さい
協力 車でのお越しはご遠慮下さい 天商球友会 (バレー部OB・OG会)